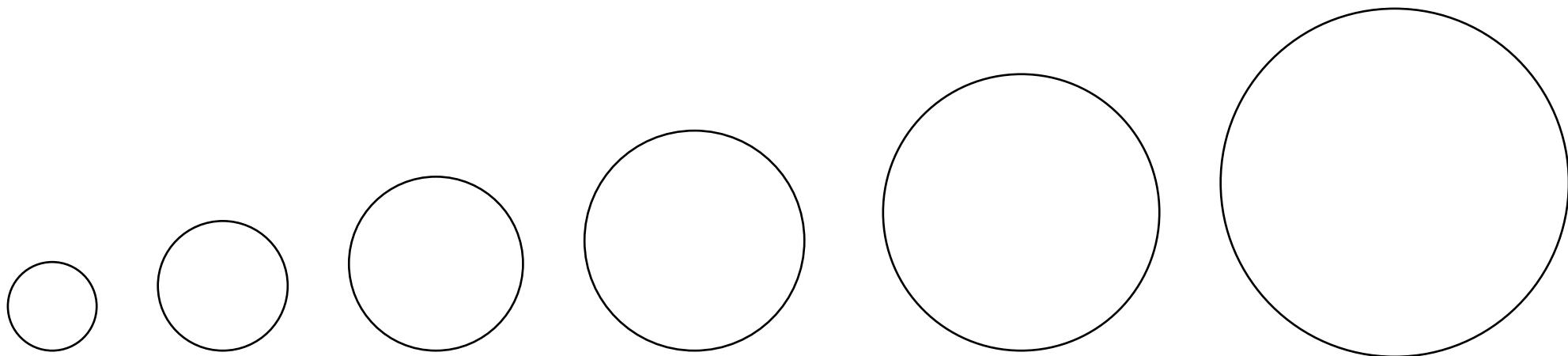


# 量の系列化

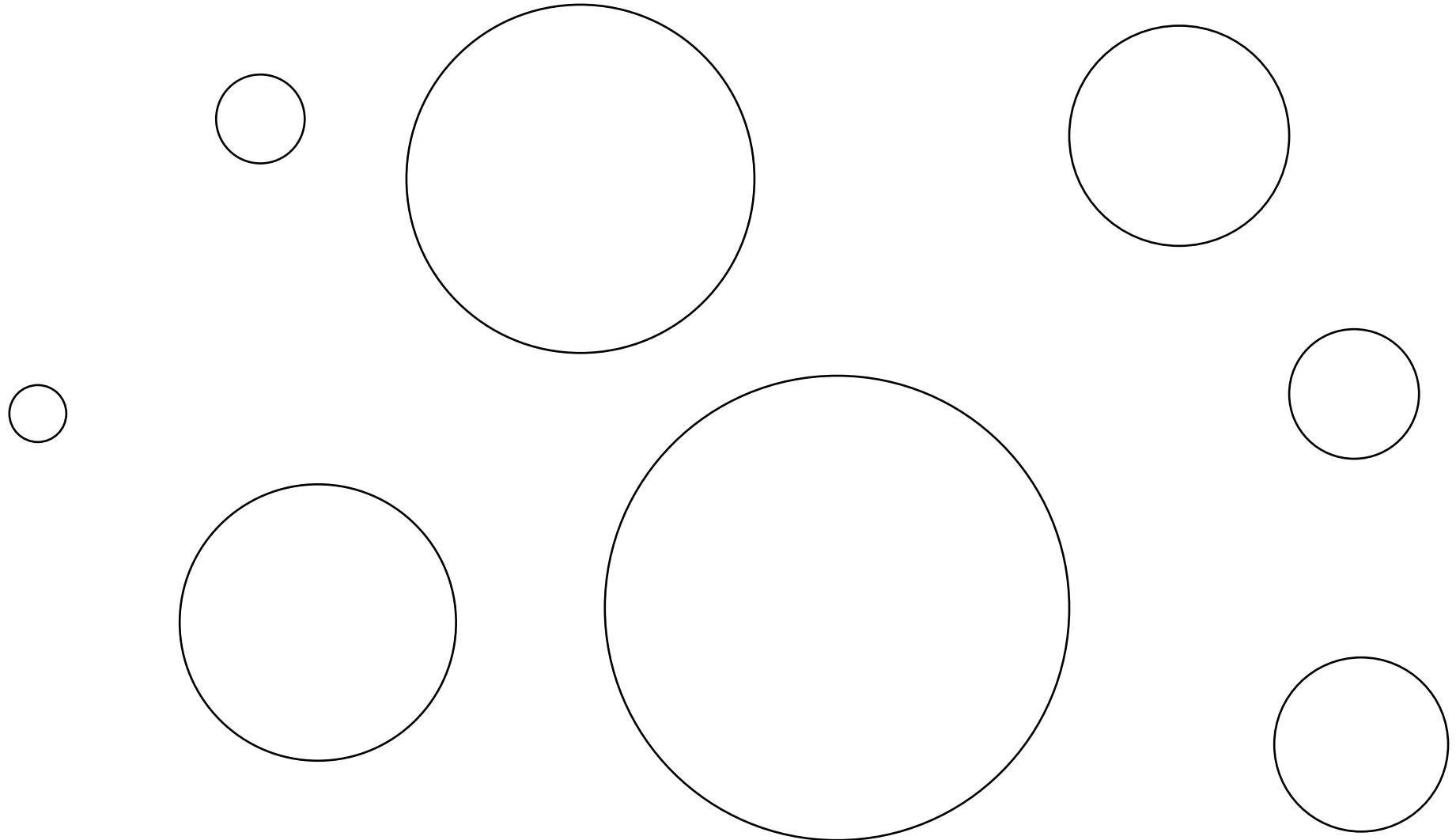
(49 量の系列化)

- ・同種ではあるが異なった数量のいくつかのものについて、最大のものは最小のものを識別する操作
- ・同種ではあるが異なった数量のいくつかのものについて、数量の大きい方または小さい方から○番目を識別する操作  
(「80 順対応」にも、一部同じ問題)
- ・同種ではあるが異なった数量のいくつかのものを、昇順または降順に並べる操作

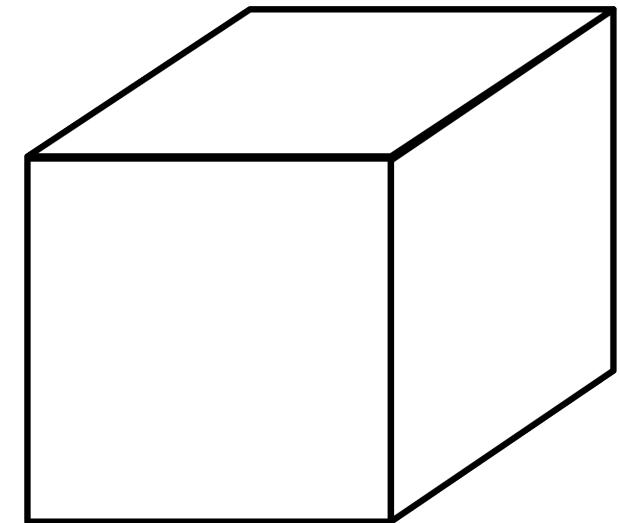
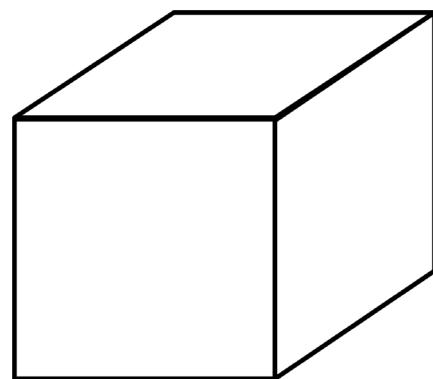
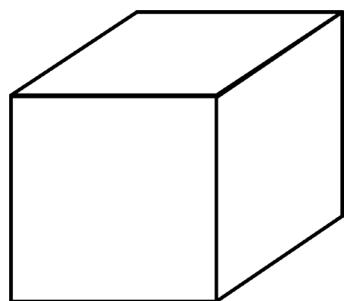
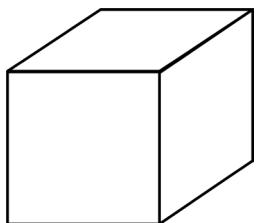
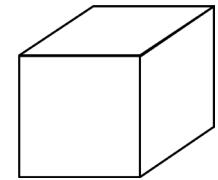
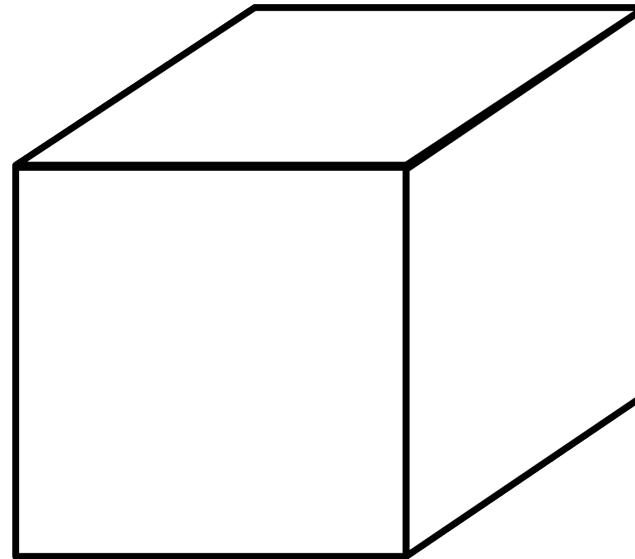
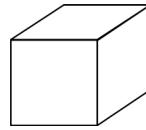
三番目に大きい丸を青く、二番目に小さい丸を赤く塗りましょう。



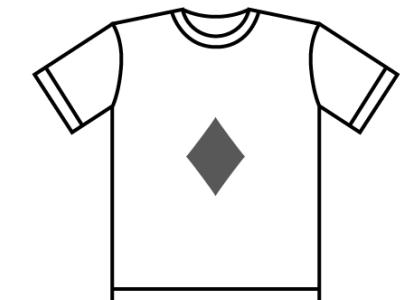
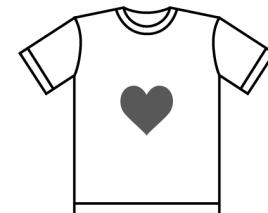
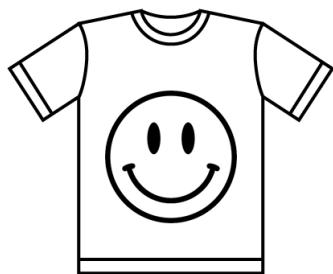
二番目に大きい丸を緑で、四番目に小さい丸を青く塗りましょう。



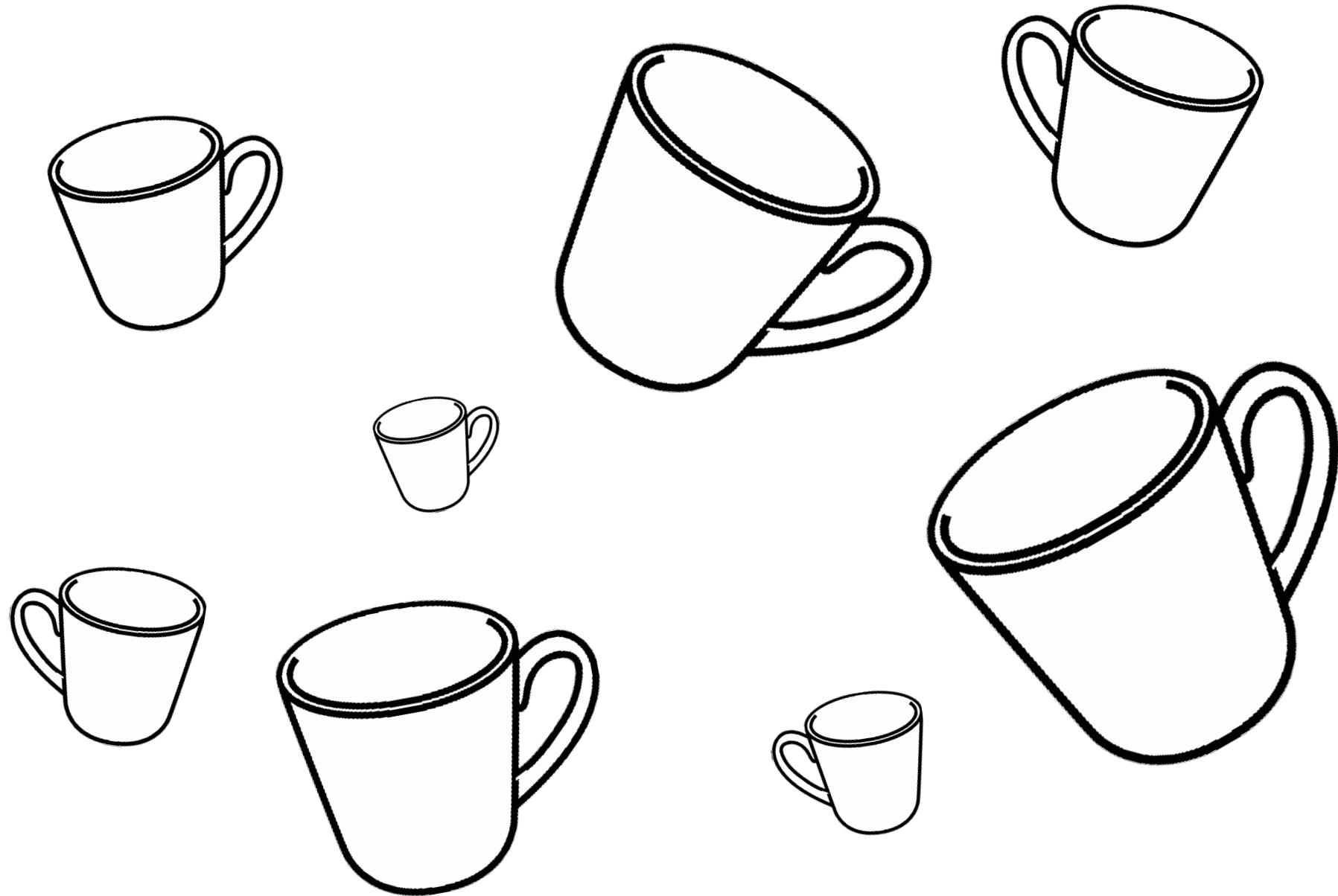
五番目に大きい箱に青い丸を、五番目に小さい箱に赤い丸をつけましょう。



三番目に大きいシャツに青い×をつけましょう。また、三番目に小さいシャツに赤い丸をつけましょう。

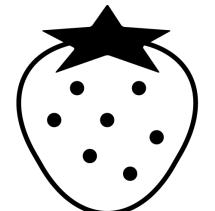


四番目に大きいコップに青い丸をつけましょう。また、四番目に小さいコップに赤い×をつけましょう。



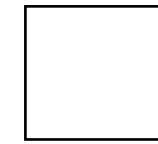
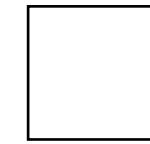
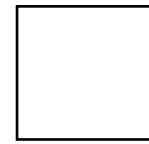
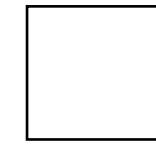
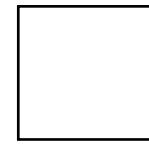
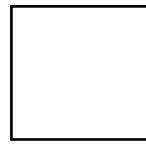
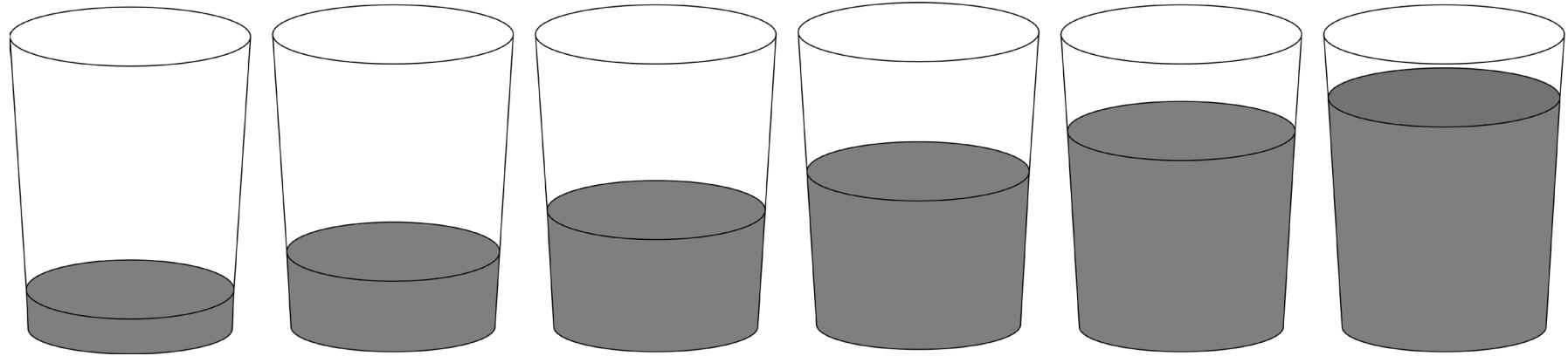
1. リンゴの部屋には、大きさの違う丸を六つ、左から大きい順になるように描きましょう。

2. 莓の部屋には、大きさの違う△を五つ、左から大きい順になるように描きましょう。



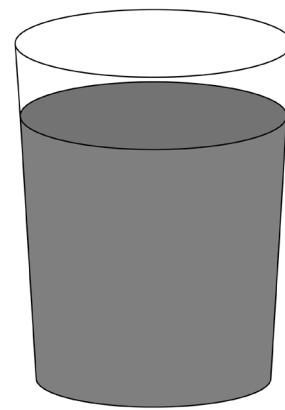
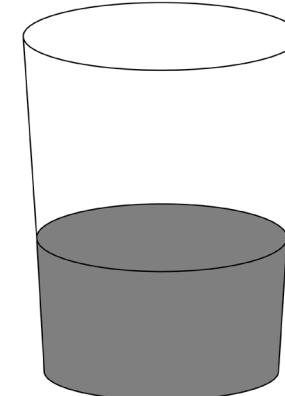
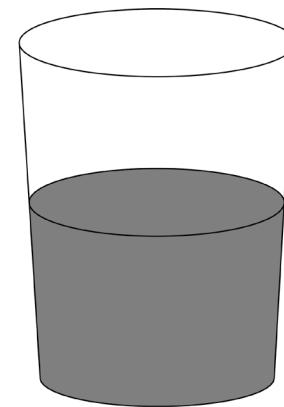
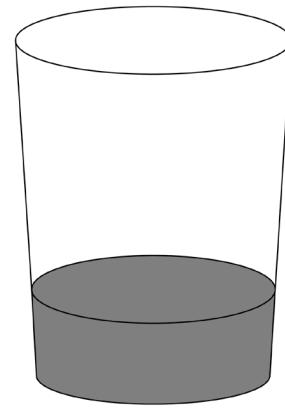
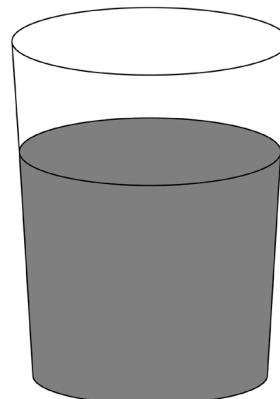
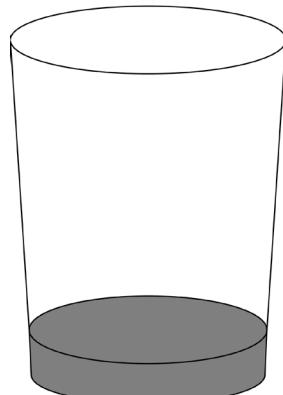
1.三番目に水が少ないコップの下の四角に丸を描きましょう。

2.五番目に水が多いコップの下の四角に×を描きましょう。

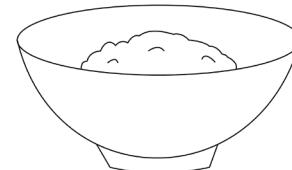
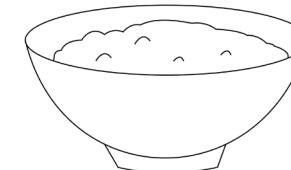
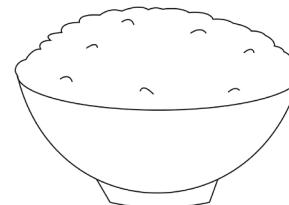
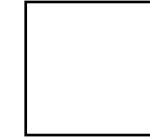
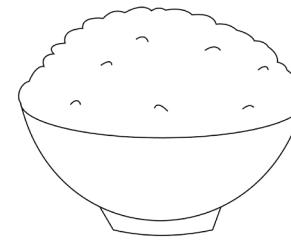
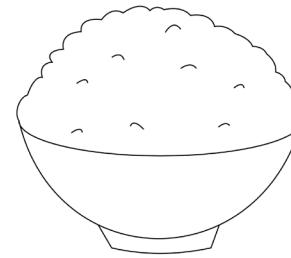
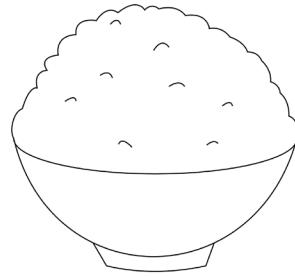


1.二番目に水が少ないコップの下の四角に丸を描きましょう。

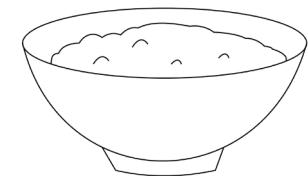
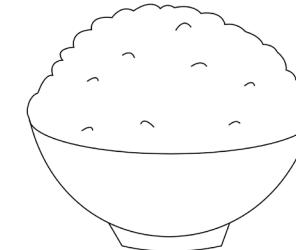
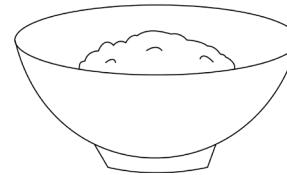
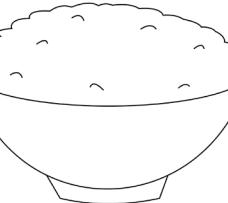
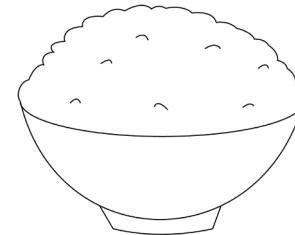
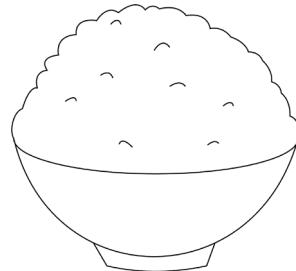
2.三番目に水が多いコップの下の四角に×を描きましょう。



- 1.二番目に多く、ご飯が入っているお茶碗の下の四角に赤い丸を描きましょう。
- 2.四番目に少なく、ご飯が入っているお茶碗の下の四角に青い×を描きましょう。



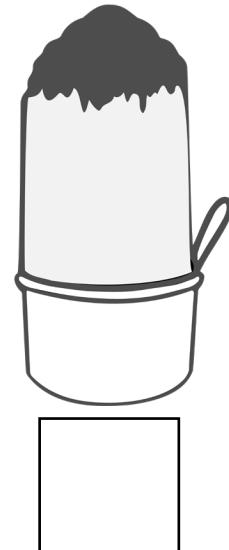
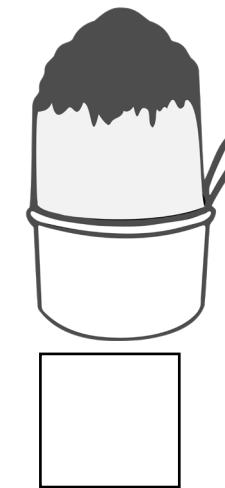
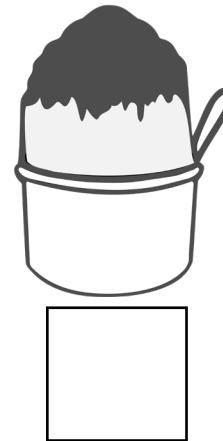
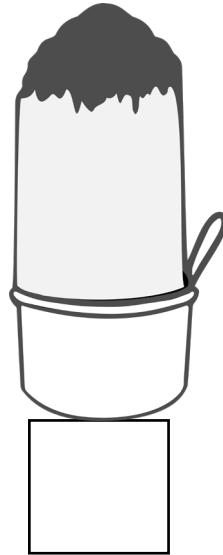
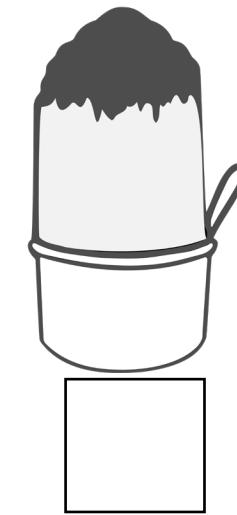
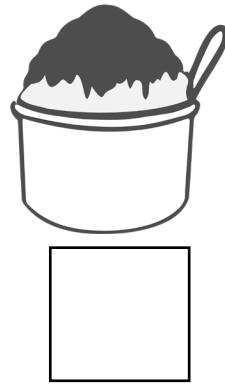
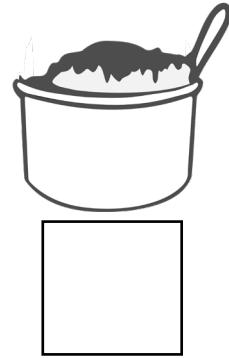
- 1.三番目に多く、ご飯が入っているお茶碗の下の四角に赤い丸を描きましょう。
- 2.二番目に少なく、ご飯が入っているお茶碗の下の四角に青い×を描きましょう。



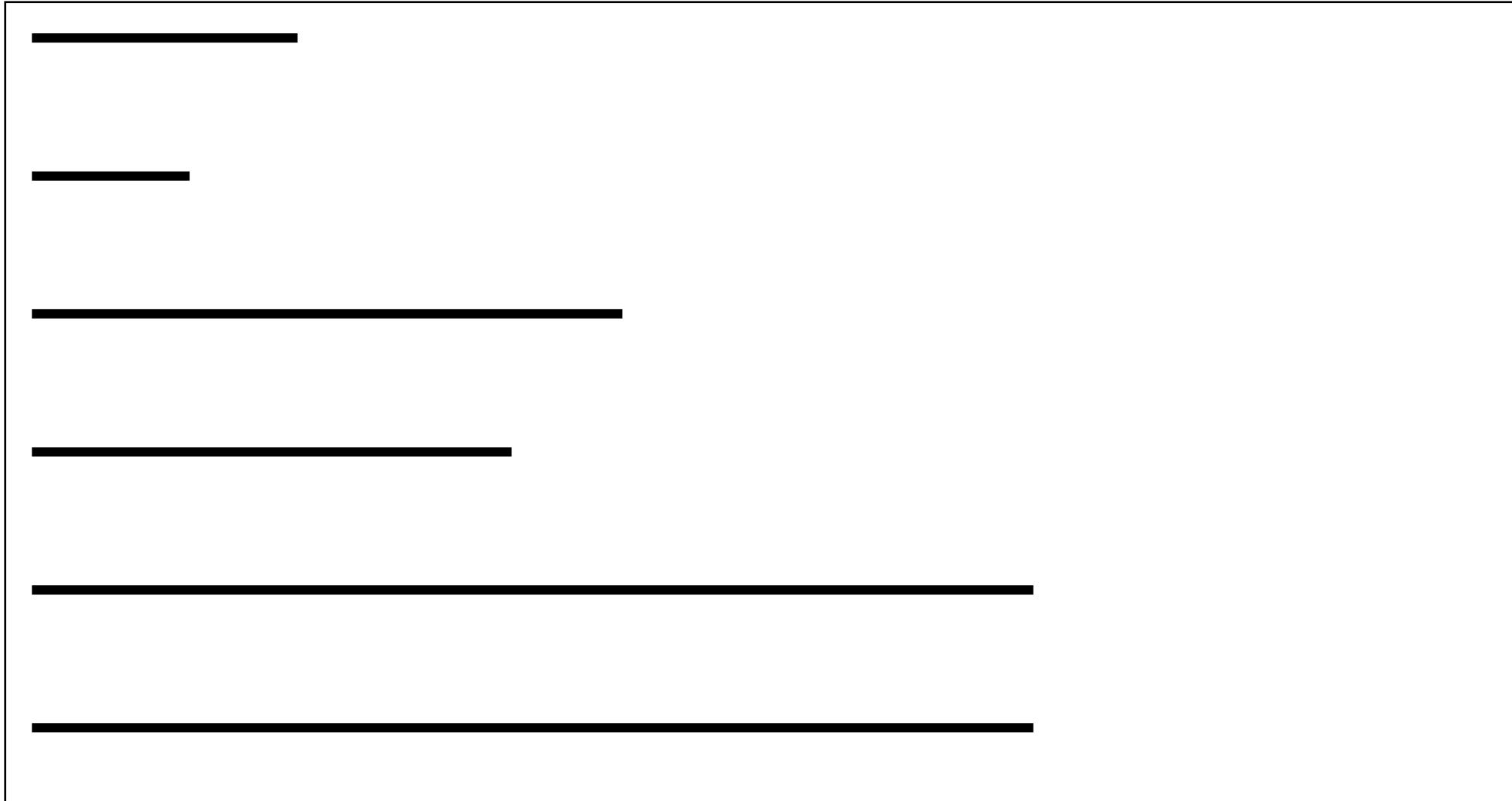
かき氷がいくつかのカップに入っています。

1.かき氷が一番たくさん入っているカップに丸をつけましょう。

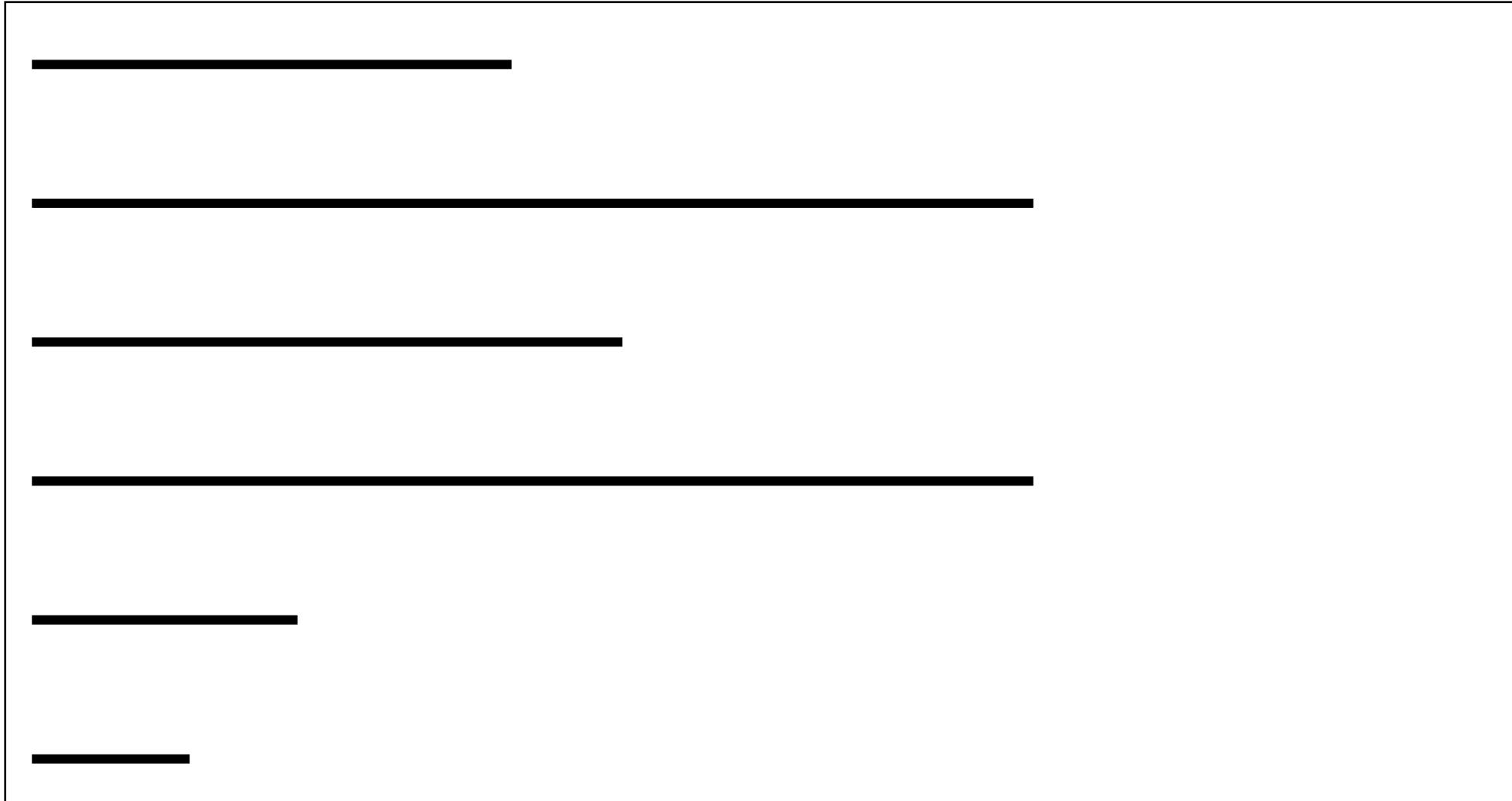
2.かき氷が一番少なく入っているカップに×をつけましょう。



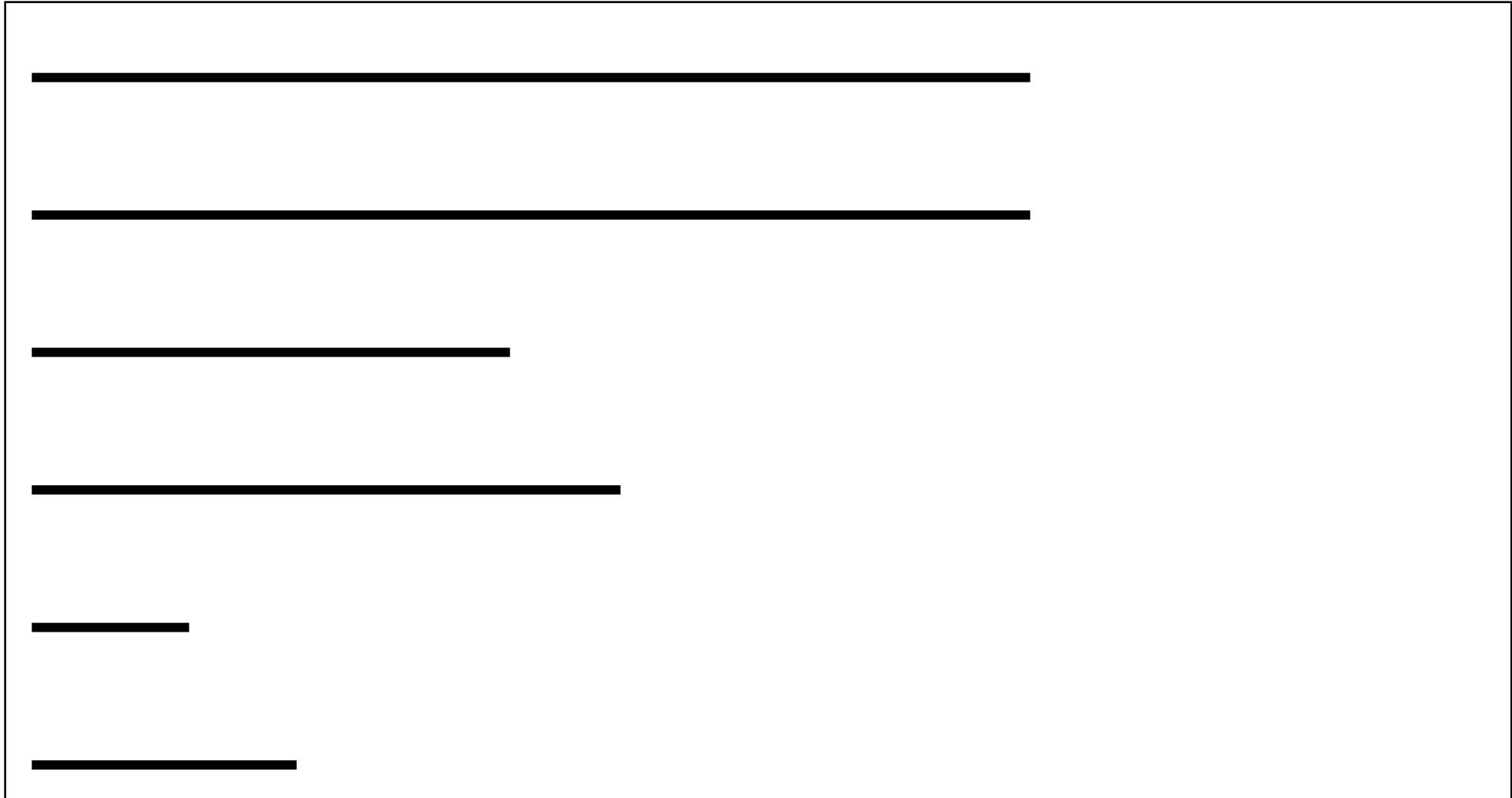
上から下に行くほど、線の長さが長くなるように、短い線の横に描き足しましょう。



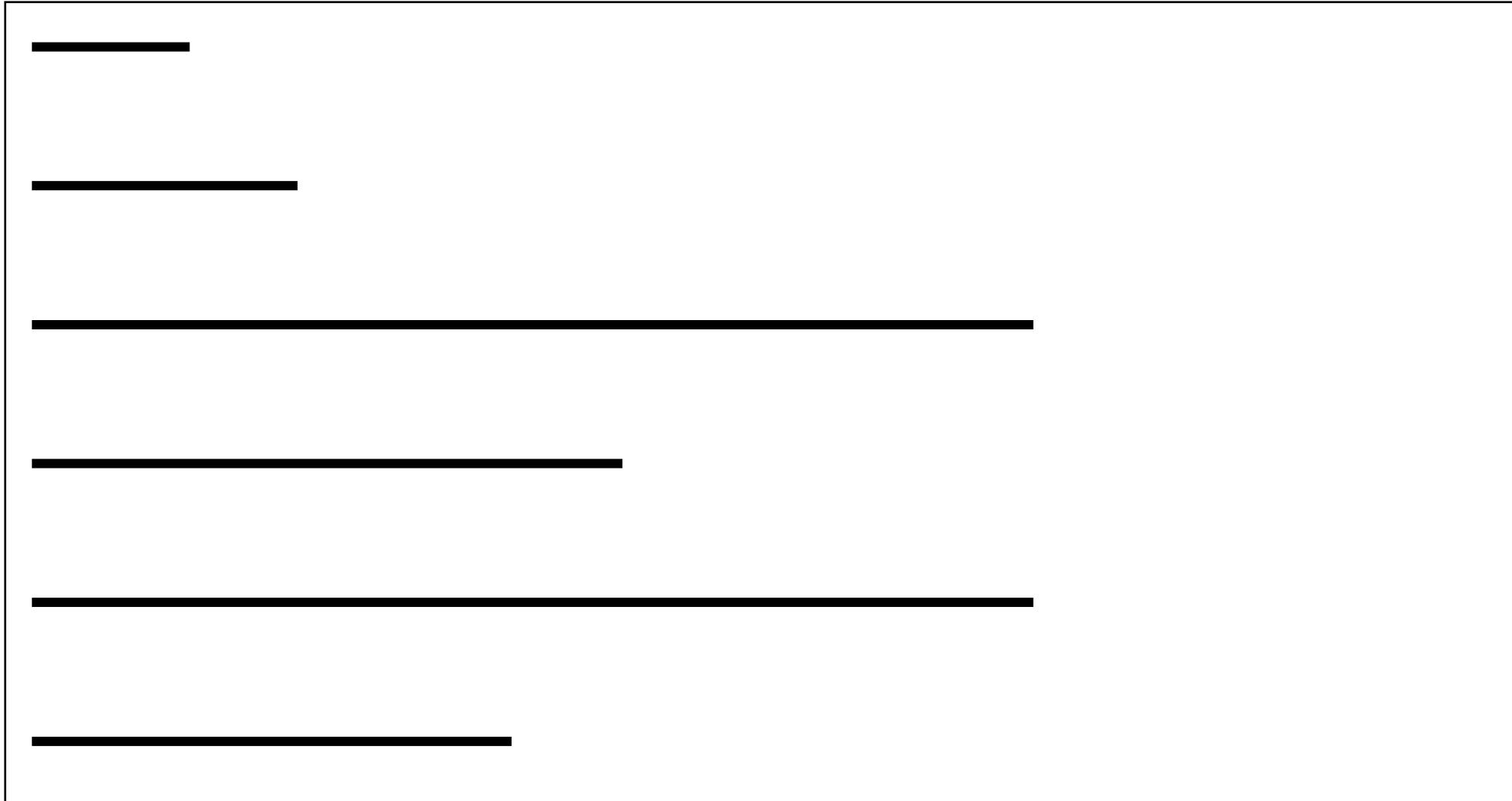
上から下に行くほど、線の長さが長くなるように、短い線の横に描き足しましょう。



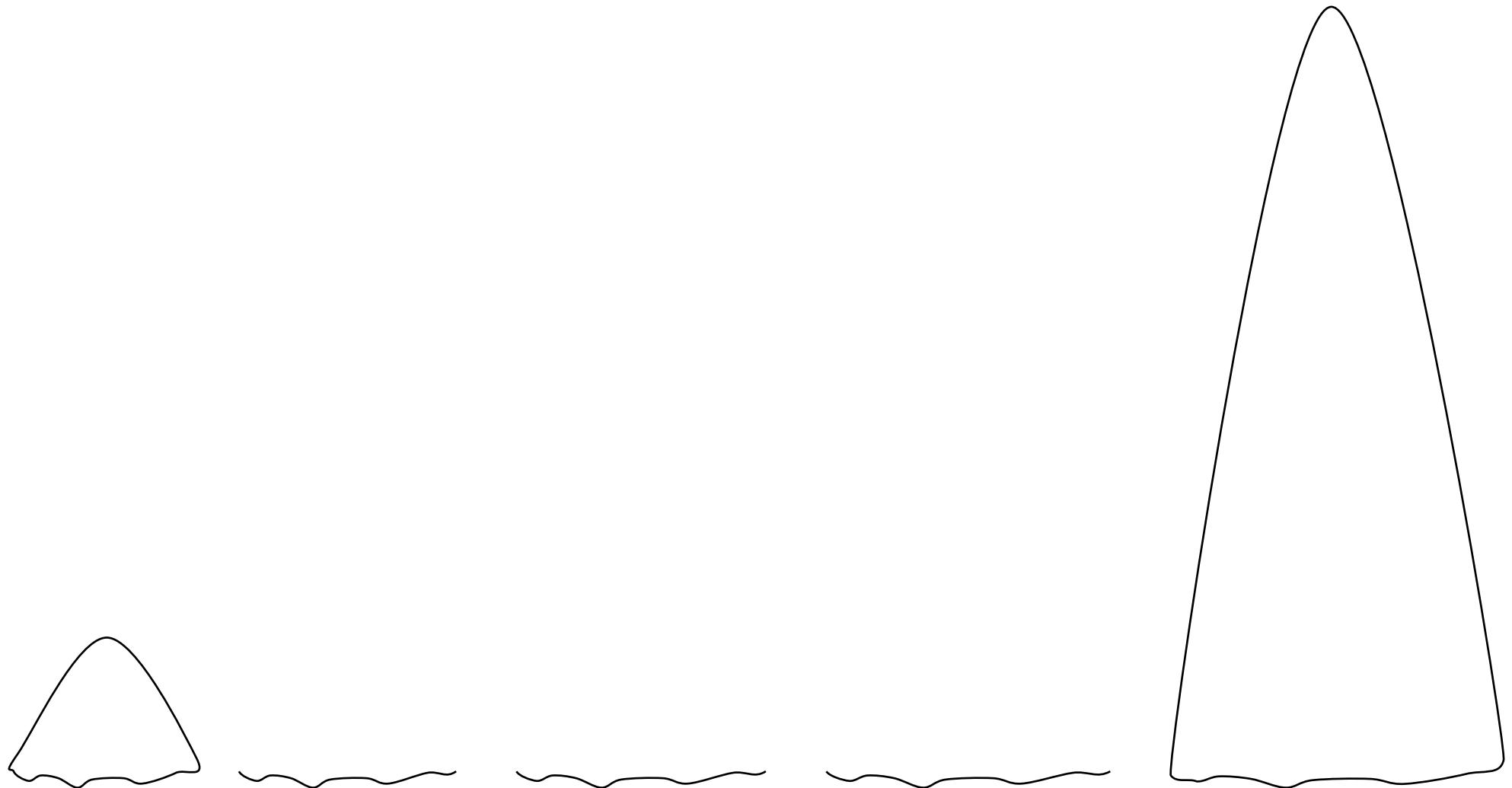
上から下に行くほど、線の長さが短くなるように、短い線の横に描き足しましょう。



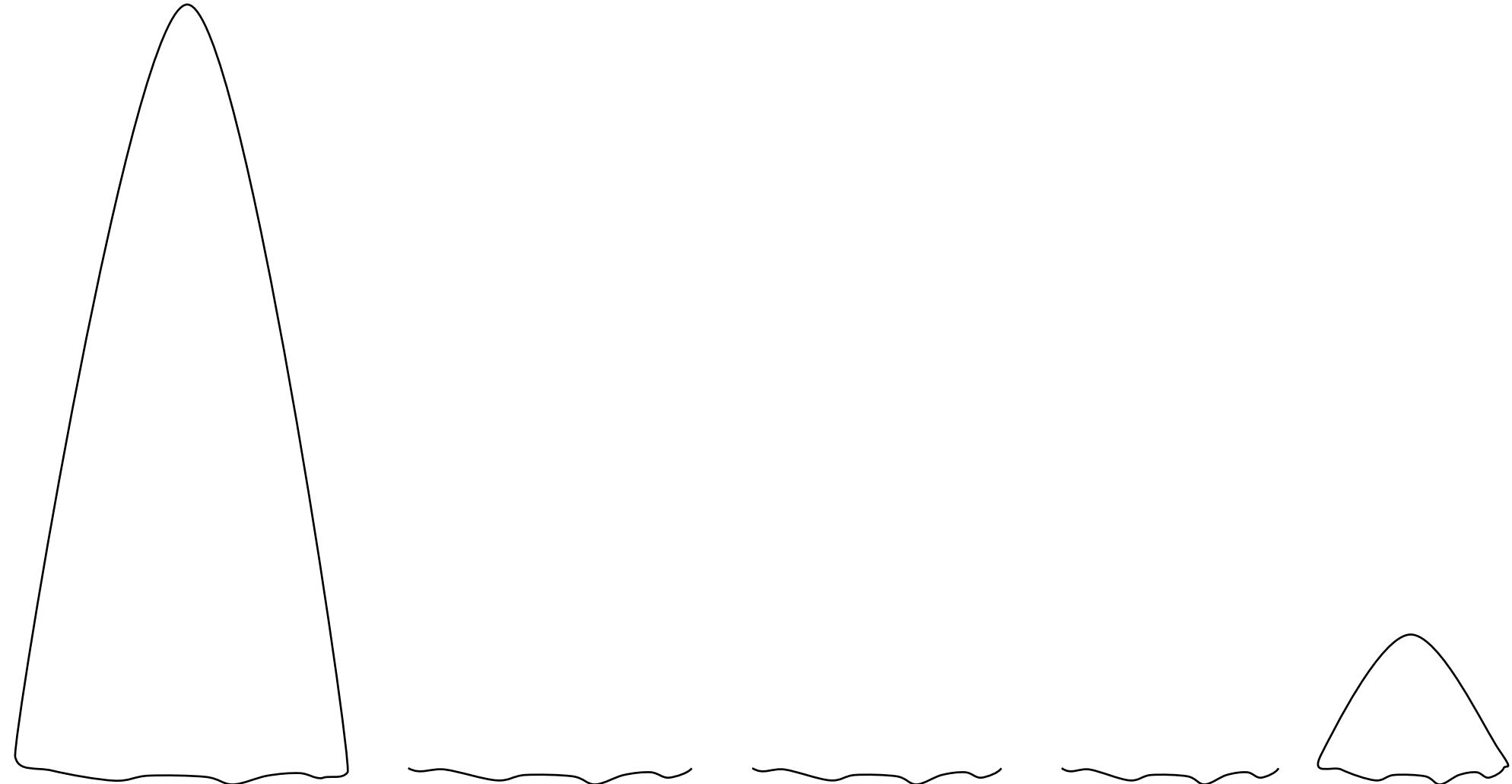
上から下に行くほど、線の長さが短くなるように、短い線の横に描き足しましょう。



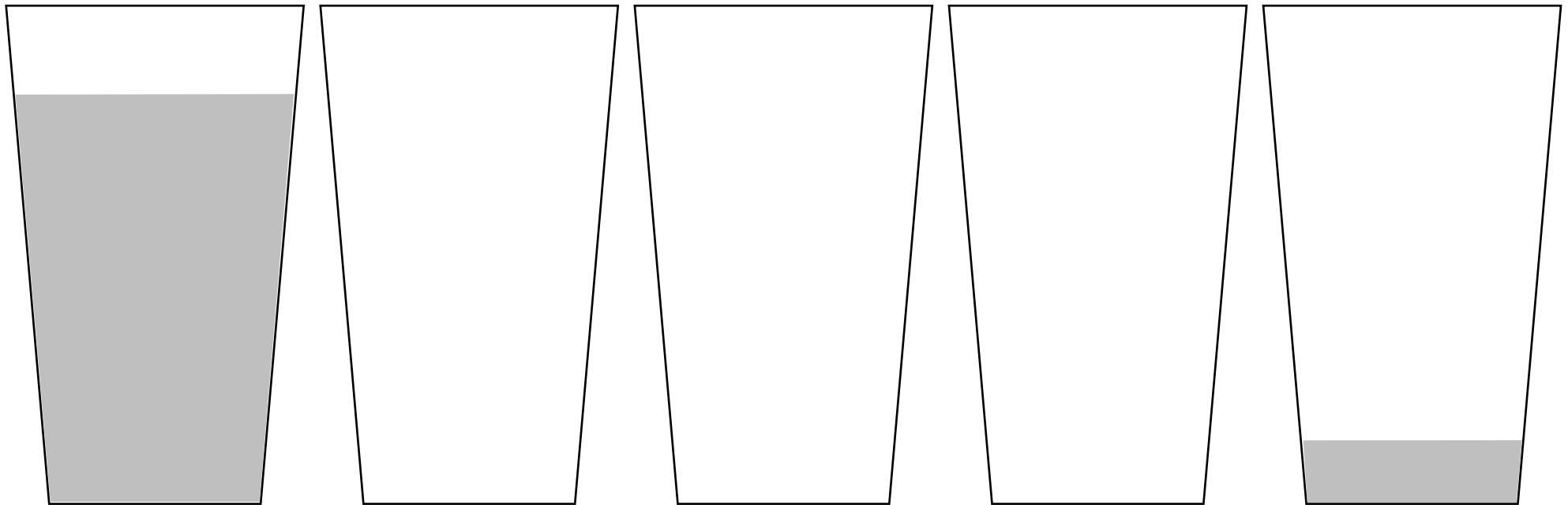
砂山を作っています。左から右へ行くほど、山が高くなるように、間の3つの山の続きを描きましょう。



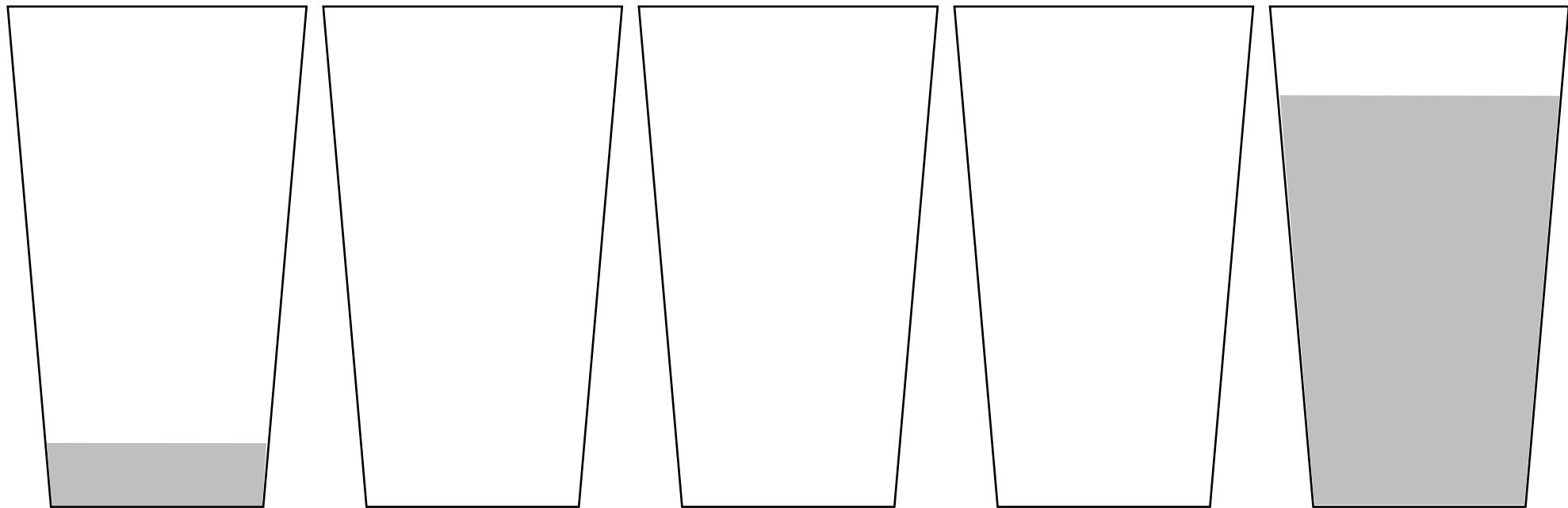
砂山を作っています。右から左へ行くほど、山が高くなるように、間の3つの山の続きを描きましょう。



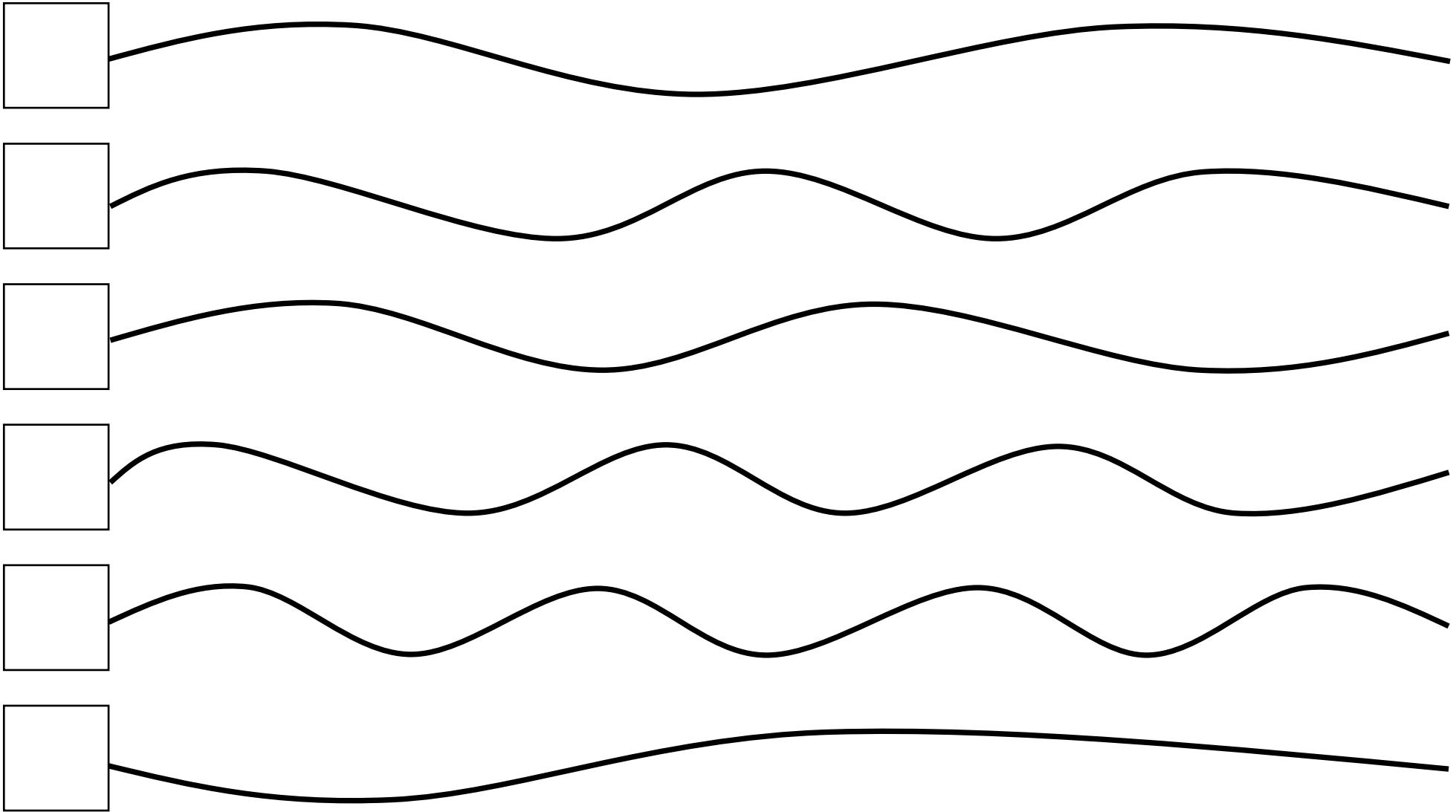
コップに水を注いでいます。右から左へ行くほど、コップの水が多くなるように、空いているコップの中に水を注いだところを描き入れましょう。



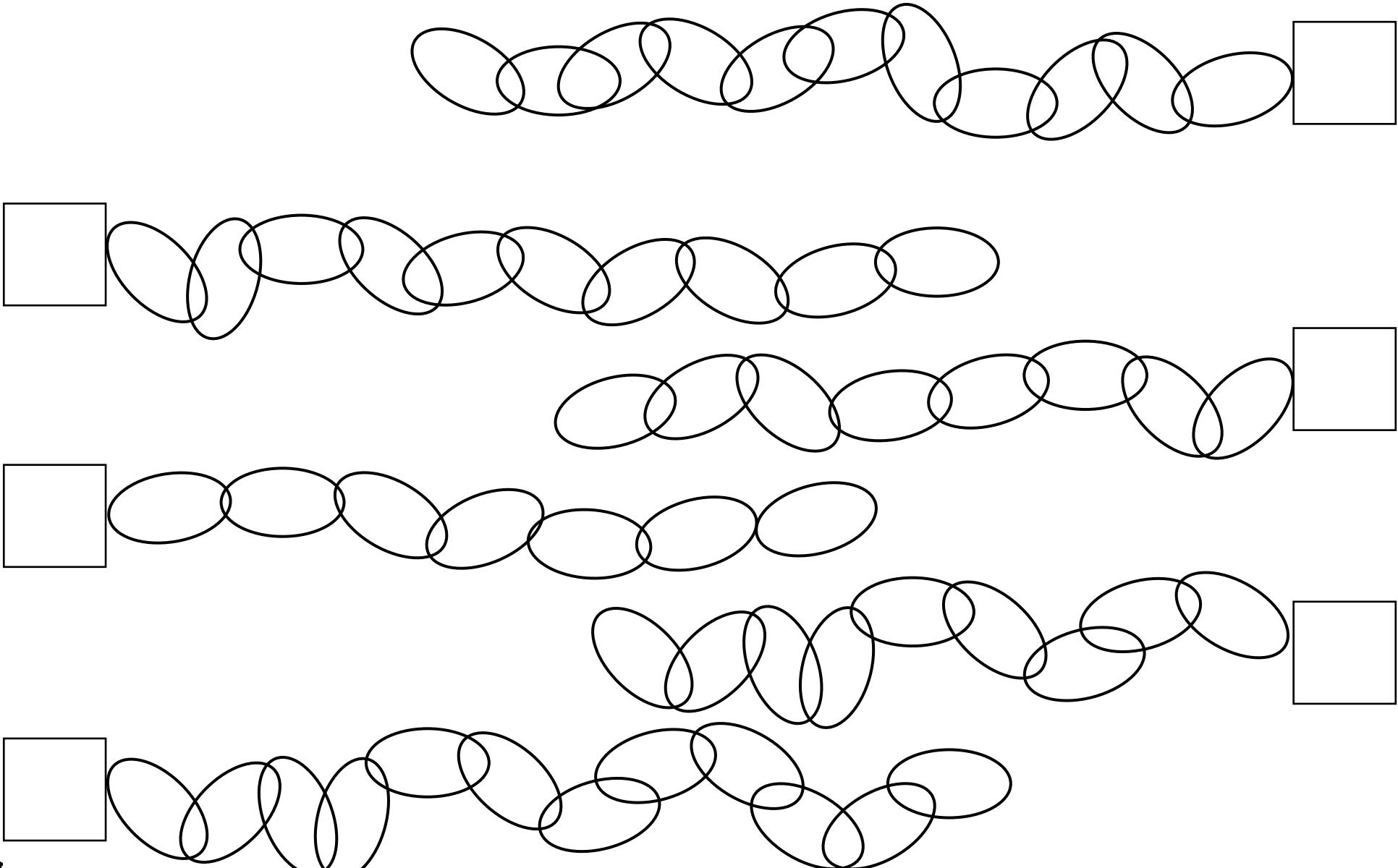
コップに水を注いでいます。右から左へ行くほど、コップの水が少なくなるように、空いているコップの中に水を注いだところを描き入れましょう。



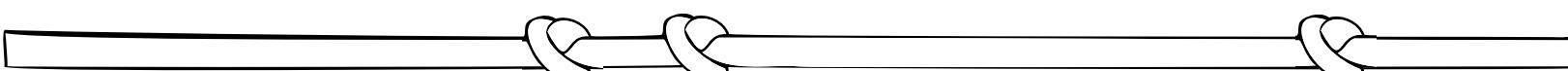
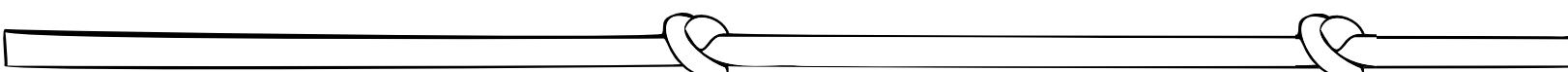
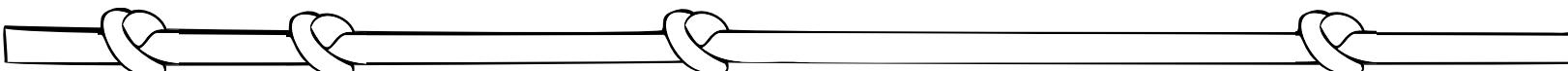
一番長い紐の横に○、一番短い紐の横に△を描きましょう。



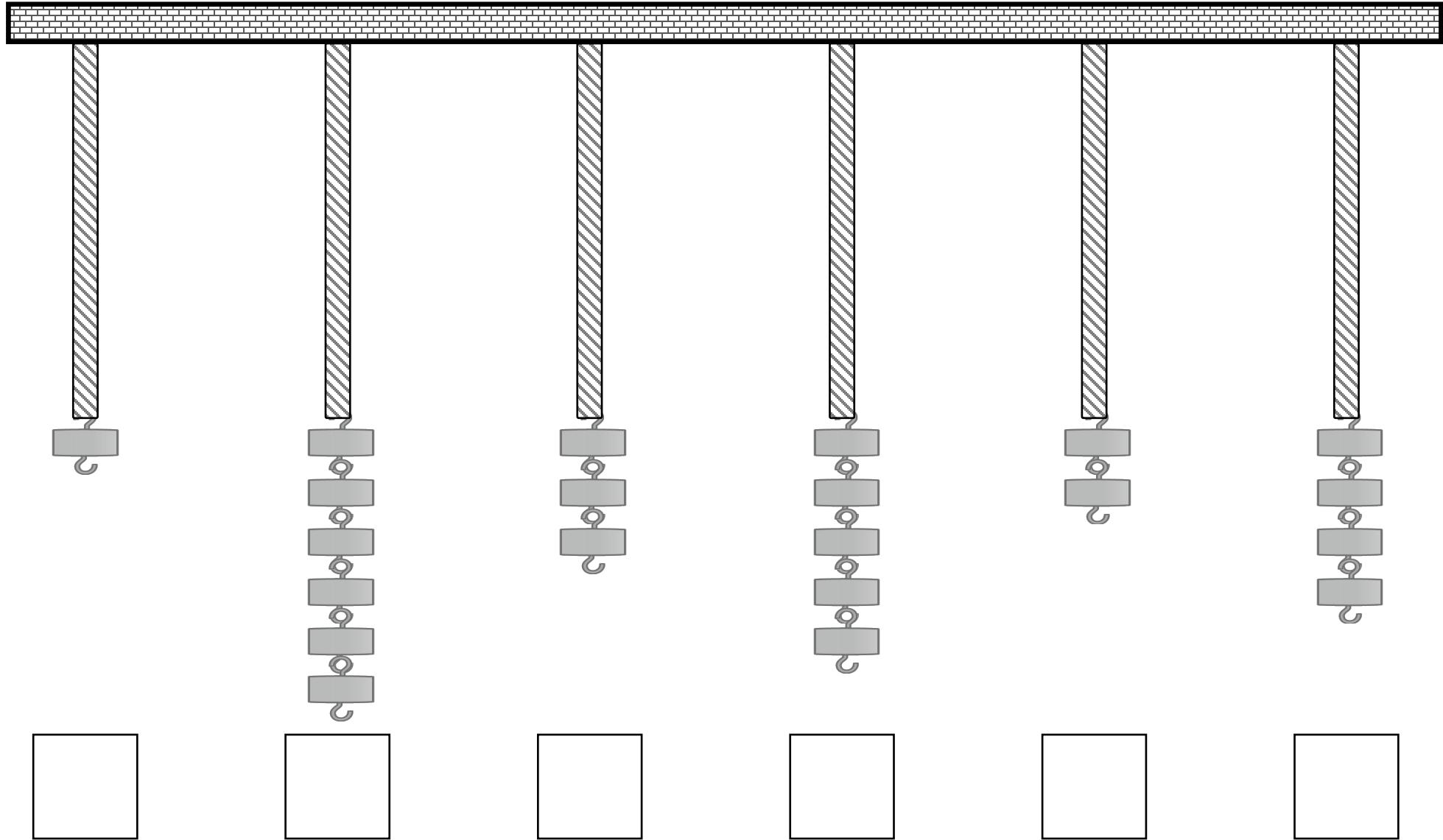
小さな輪になった紐をたくさん繋げました。ピンと伸ばした時に、一番長くなるものの横に丸、一番短くなるもの横に三角を描きましょう。



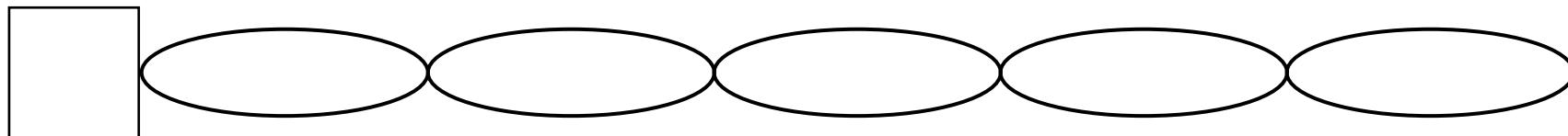
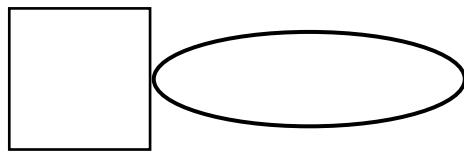
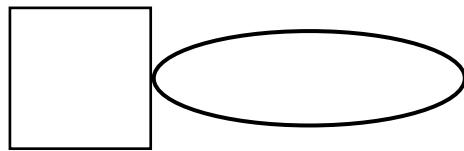
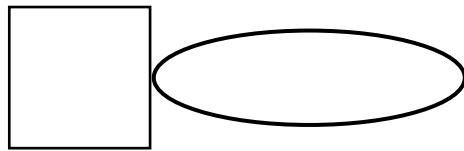
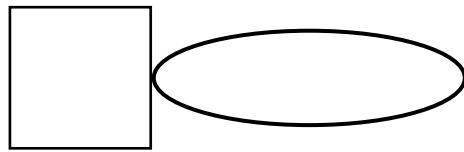
紐の途中に結び目があります。それぞれの結び目を解いてピンと伸ばした時に、一番長くなるものの横に丸、一番短くなるものの横に三角を描きましょう。



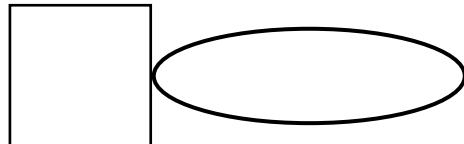
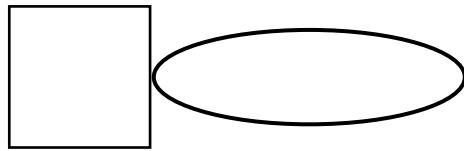
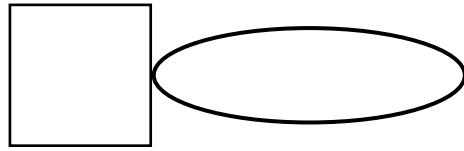
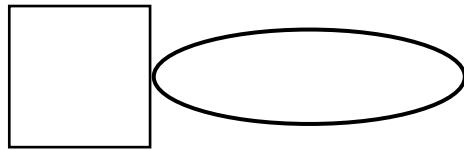
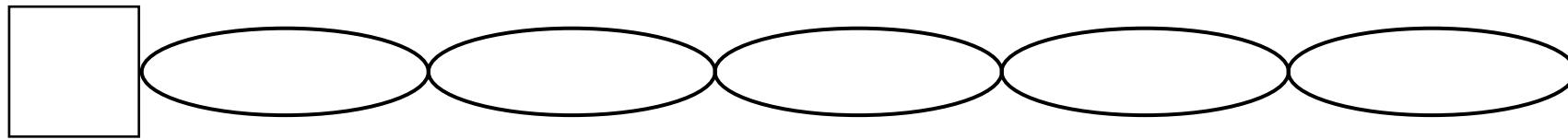
天井からそれぞれ長さの違うゴムを吊り下げて、そこに重りを下のようにぶら下げたら、ゴムが伸びて、全部同じ長さに見えるようになりました。重りをぶら下げる前のゴムの長さが、一番長いものの下に丸、一番短いものの下に三角を描きましょう。



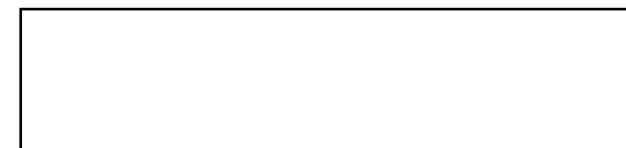
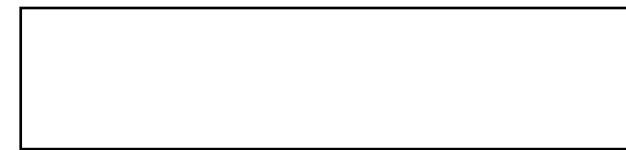
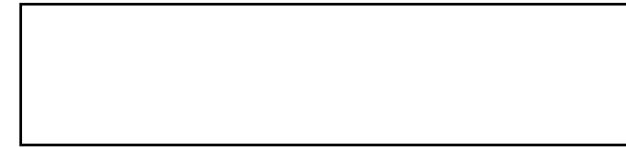
輪飾りを作っています。一番上から一番下へだんだん長くなるように、途中の輪飾りの横に輪を描き足しましょう。



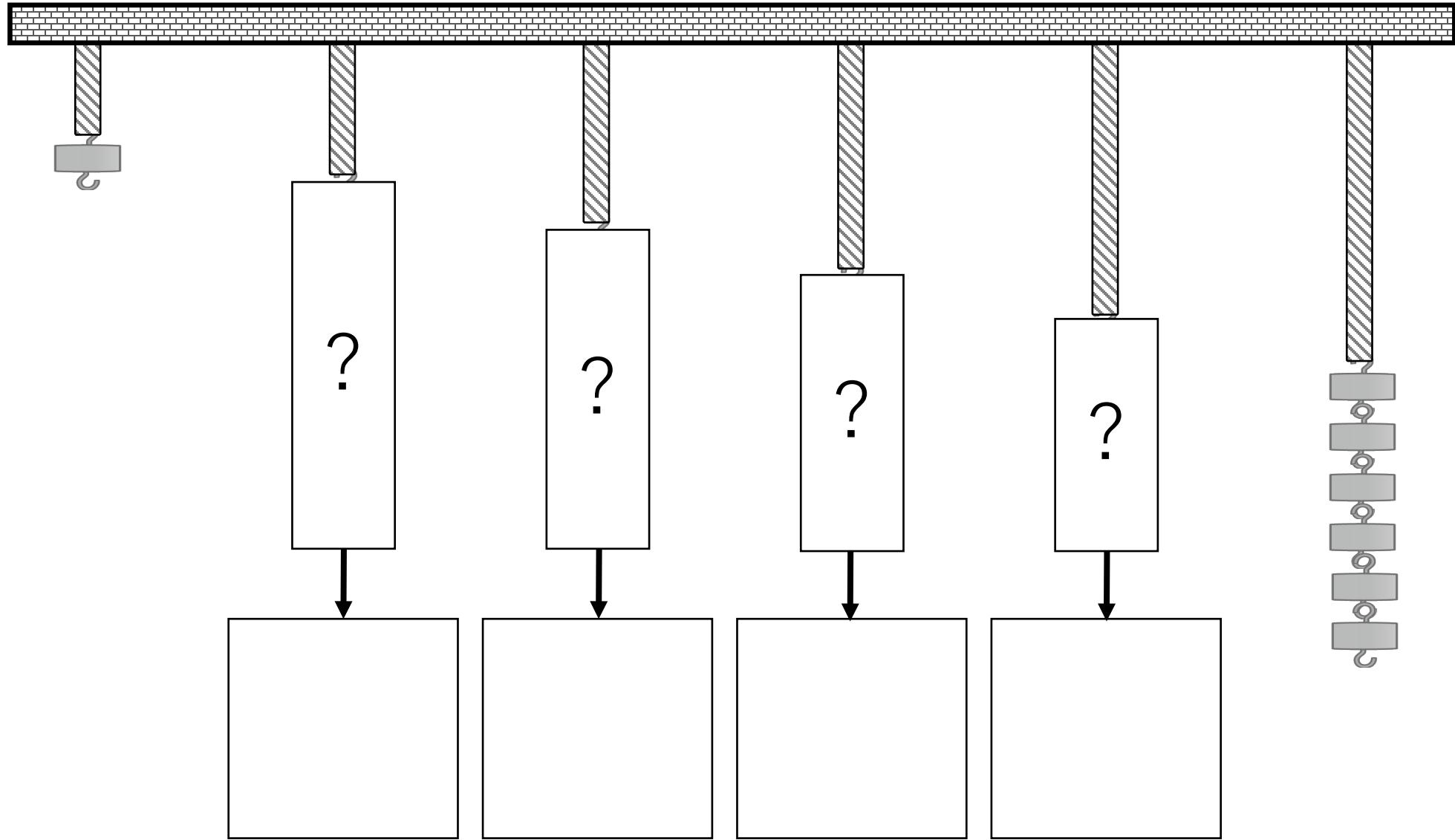
輪飾りを作っています。一番上から一番下へだんだん短くなるように、途中の輪飾りの横に輪を描き足しましょう。



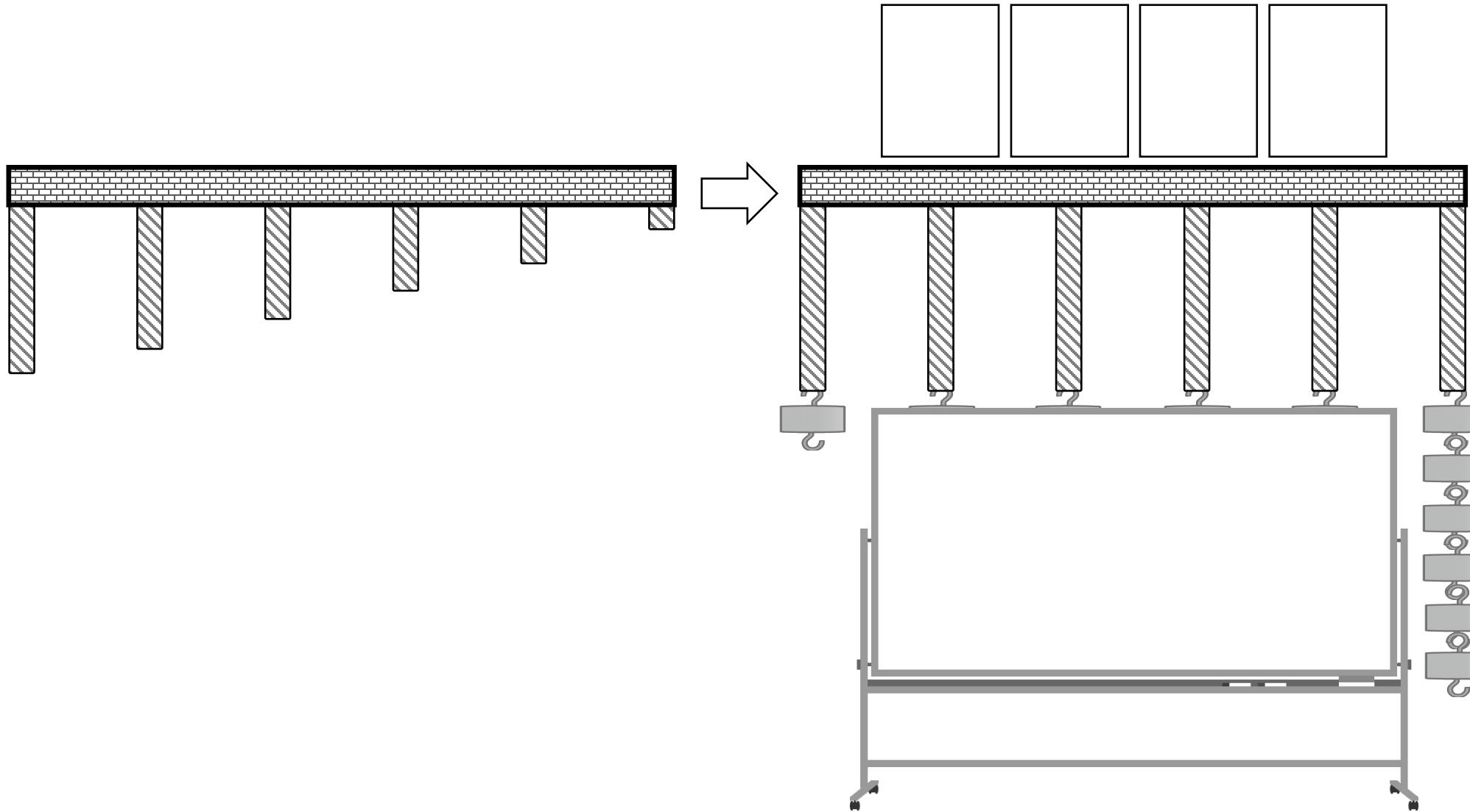
それぞれ違う数ずつ結び目がある紐を、五本、ピンと並べて置き、その上に紙を載せています。上から下へいくほど、結び目を解いた時に紐が長いそうなのですが、紙で隠れて見えないところには、結び目はいくつずつあるでしょうか？ 結び目の数だけ、それぞれの紐の横の部屋に丸を描きましょう。



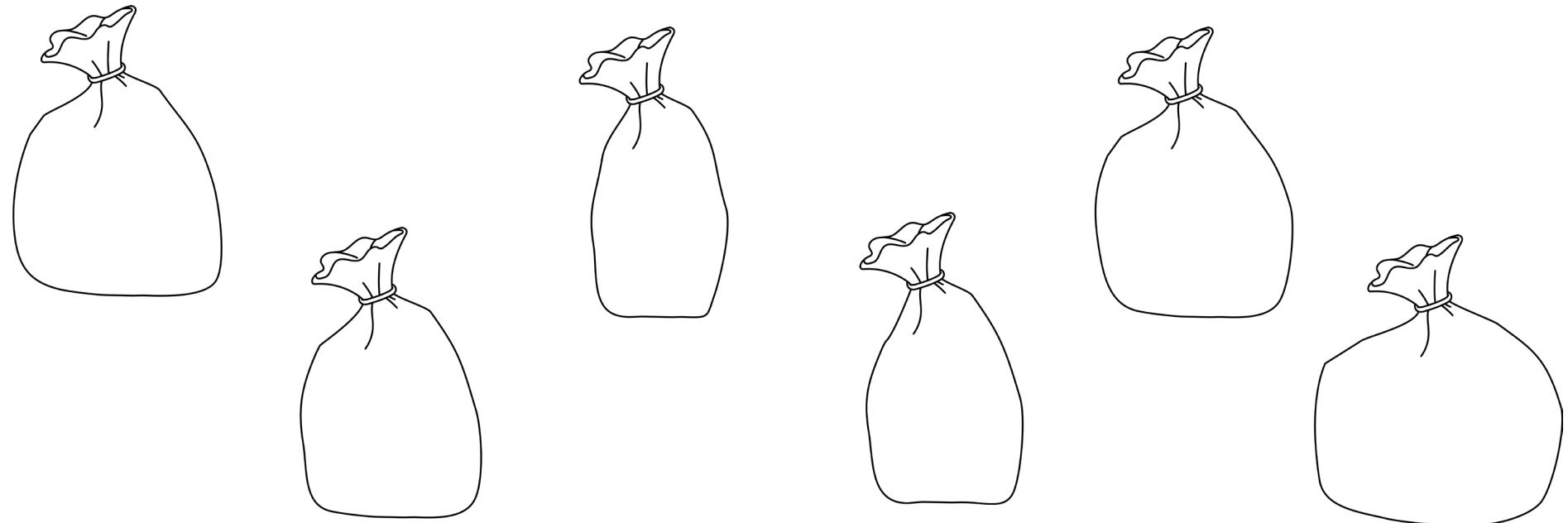
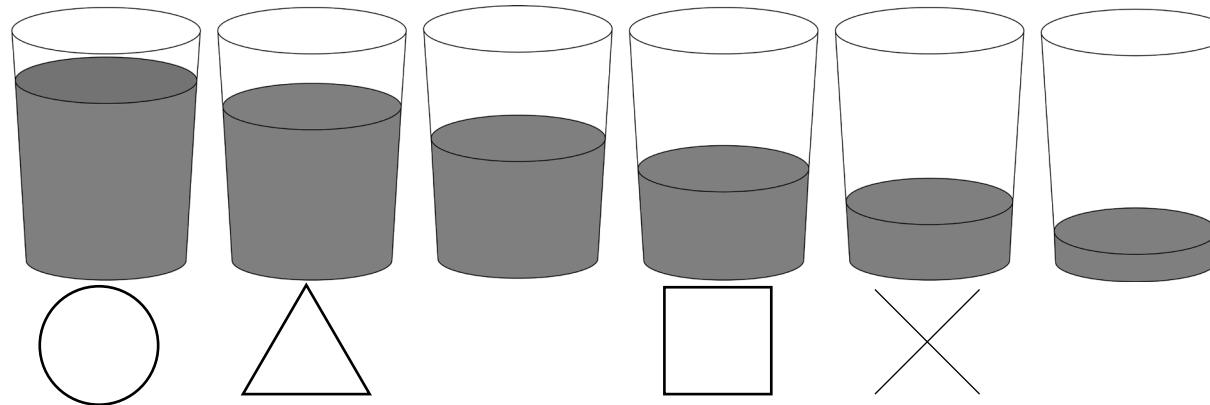
同じ長さのゴムに、重りを違う数ずつ下のようにぶら下げたら、ゴムが伸びて、下の絵のようになりました。見えないところには、いくつずつ重りがぶら下げられていますか。重りの数だけ、それぞれの下のお部屋に丸を描きましょう。



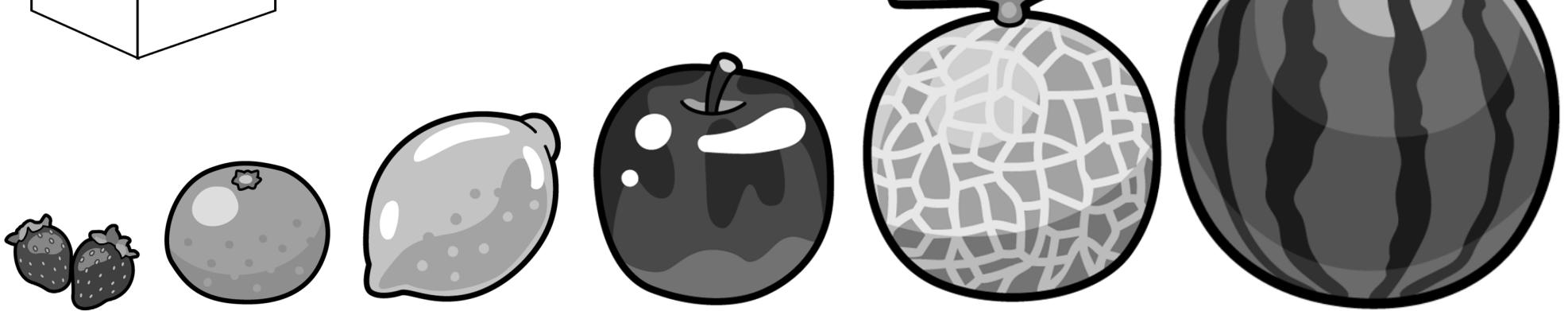
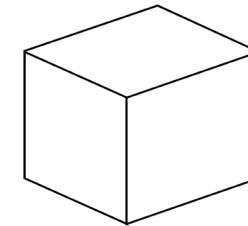
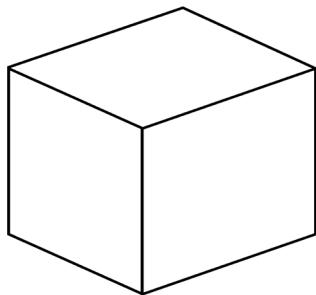
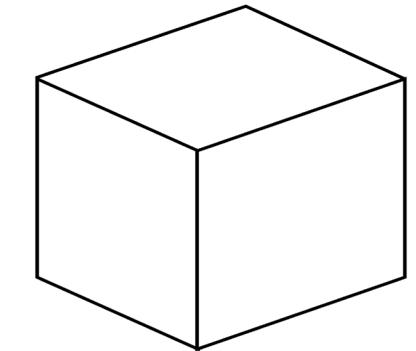
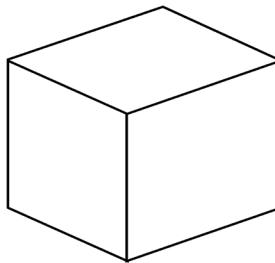
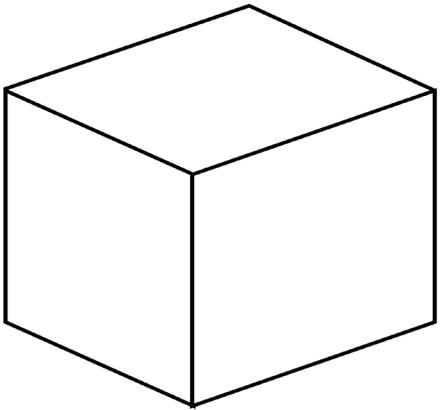
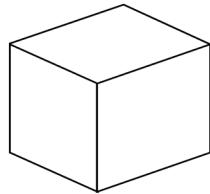
左の絵のように、長さの違うゴムが、右が1番短く、左へ行くほど長くなるように天井に吊り下げてありました。そこに重りを違う数ずつ右のようにぶら下げたら、ゴムが伸びて、全部同じ長さに見えるようになりました。ホワイトボードの向こうで見えなくなっているところには、重りをいくつずつ吊り下げているのでしょうか。重りの数だけ、そのゴムの上のお部屋に丸を描きましょう。



上に並んだコップの水を、それぞれ別の袋に入れました。どのコップの水を、どの袋に入れたのでしょうか。コップの下についている印と同じ印を、そのコップの水が入っている袋につけましょう。



それぞれの果物の大きさに合わせて、箱に入れようと思います。苺を入れる箱に丸、りんごを入れる箱に三角、スイカを入れる箱にバツをつけましょう。

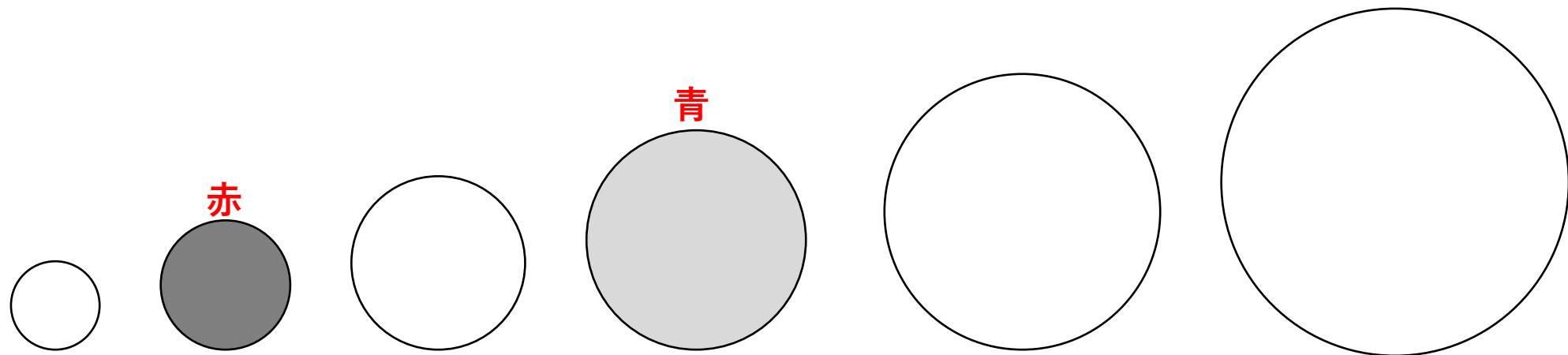


# 解答

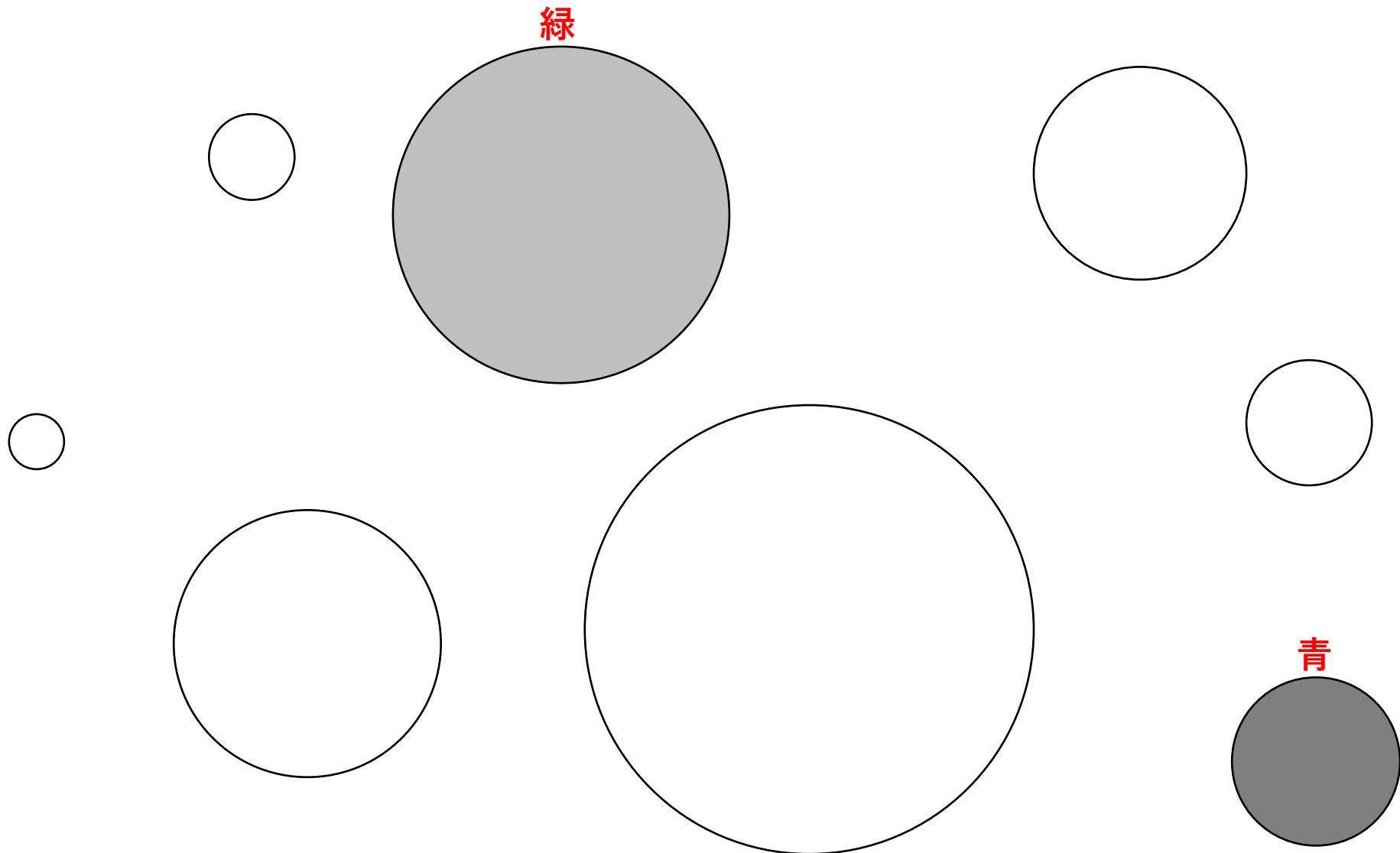
## 4 9 量の系列化



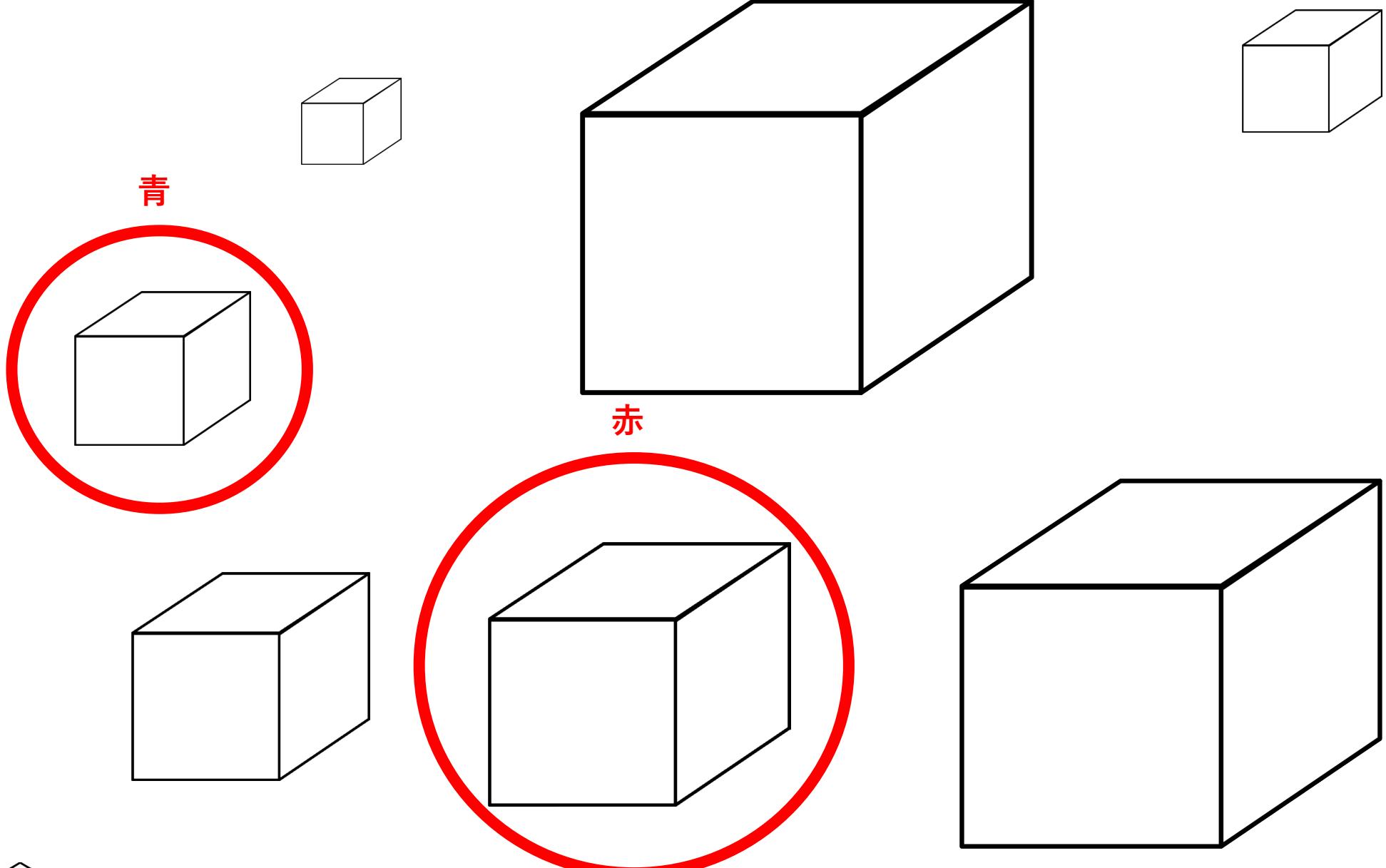
三番目に大きい丸を青く、二番目に小さい丸を赤く塗りましょう。



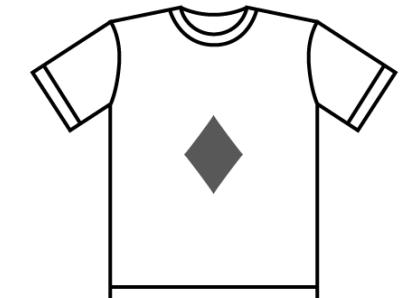
二番目に大きい丸を緑で、四番目に小さい丸を青く塗りましょう。



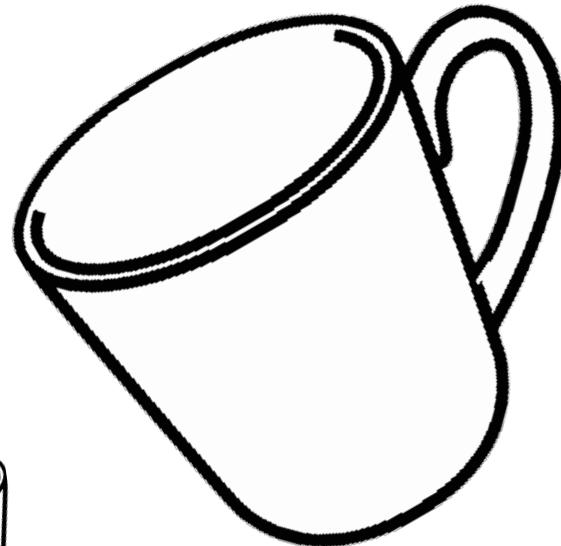
五番目に大きい箱に青い丸を、五番目に小さい箱に赤い丸をつけましょう。



三番目に大きいシャツに赤い×をつけましょう。また、三番目に小さいシャツに赤い丸をつけましょう。

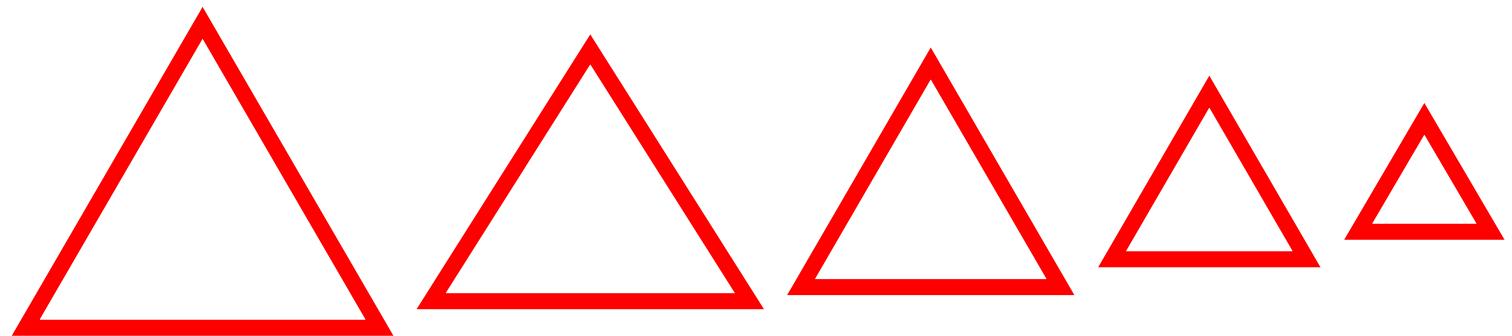
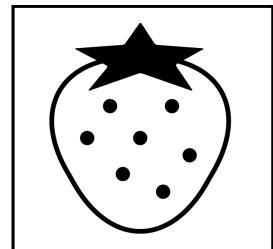
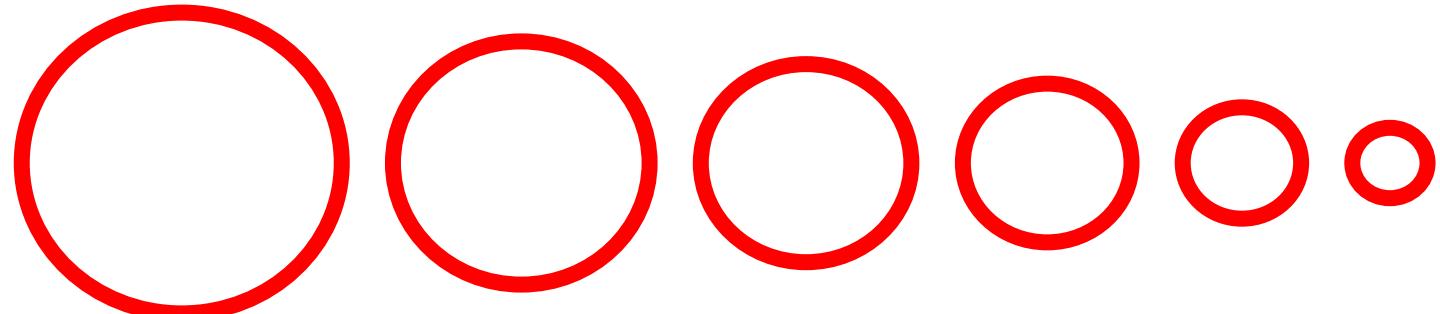
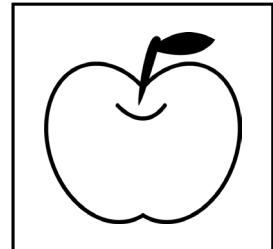


四番目に大きいカップに青い丸をつけましょう。また、四番目に小さいカップに赤い×をつけましょう。



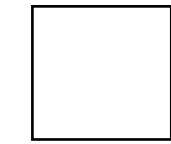
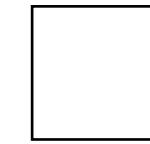
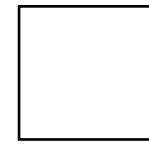
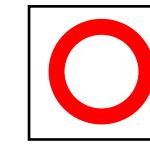
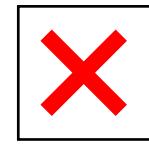
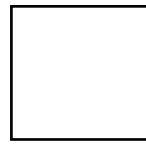
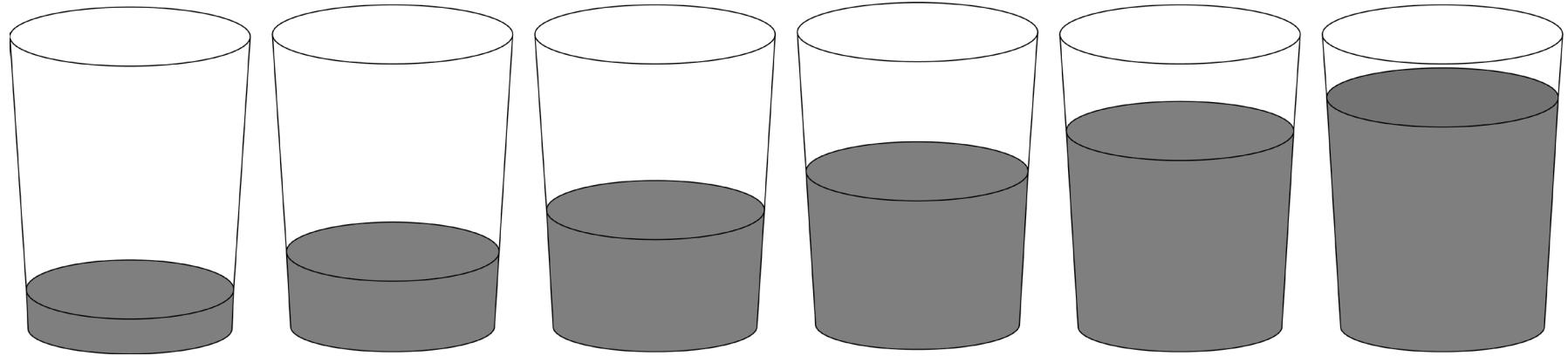
1. リンゴの部屋には、大きさの違う丸を六つ、左から大きい順になるように描きましょう。

2. 莓の部屋には、大きさの違う△を五つ、左から大きい順になるように描きましょう。



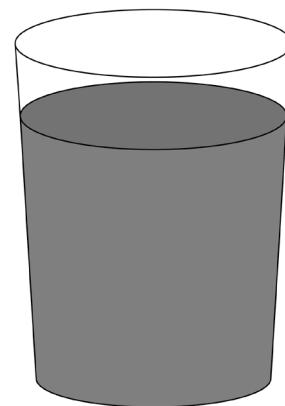
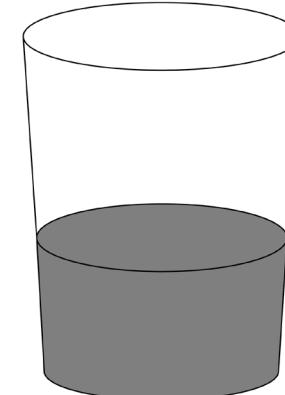
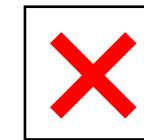
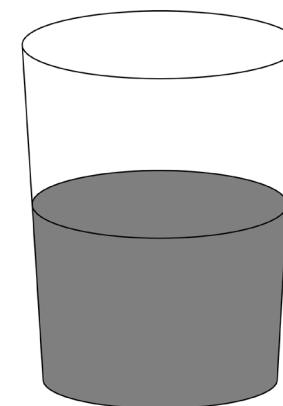
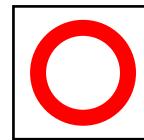
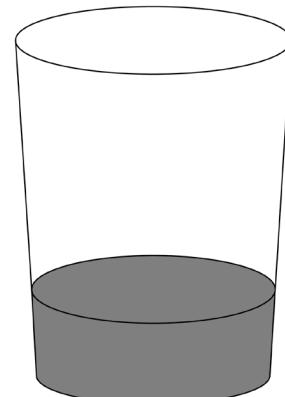
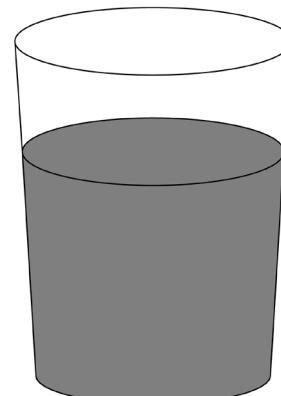
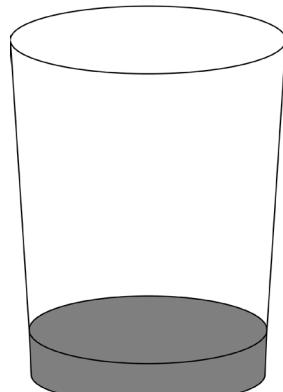
1.三番目に水が少ないコップの下の四角に丸を描きましょう。

2.五番目に水が多いコップの下の四角に×を描きましょう。

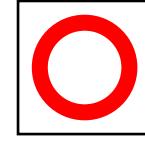
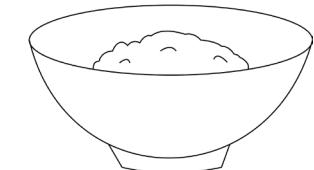
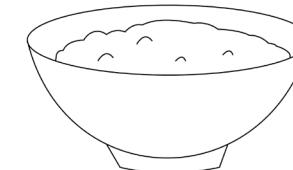
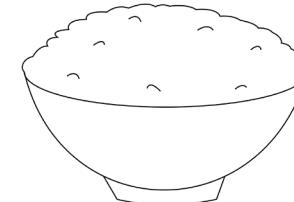
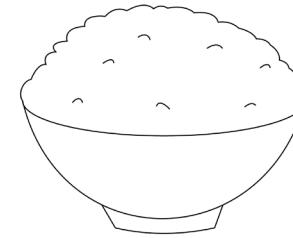
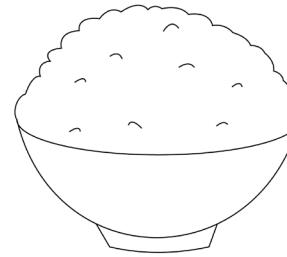
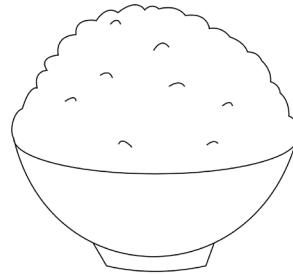


1.二番目に水が少ないコップの下の四角に丸を描きましょう。

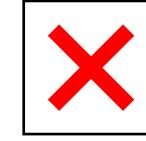
2.三番目に水が多いコップの下の四角に×を描きましょう。



- 1.二番目に多く、ご飯が入っているお茶碗の下の四角に赤い丸を描きましょう。
- 2.四番目に少なく、ご飯が入っているお茶碗の下の四角に青い×を描きましょう。



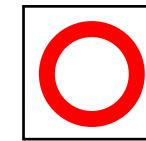
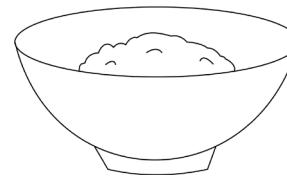
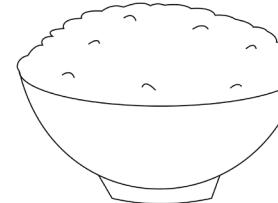
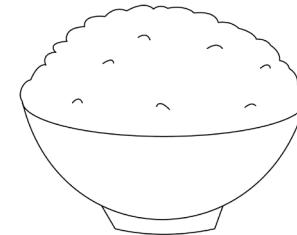
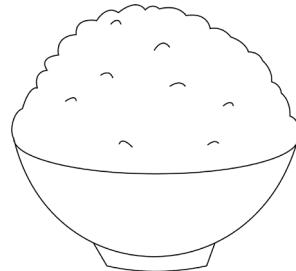
赤



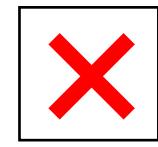
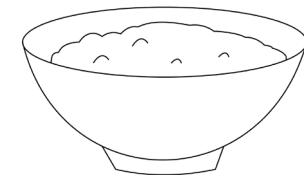
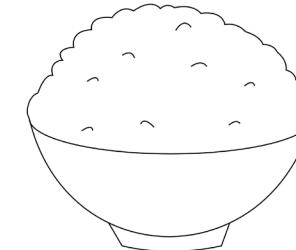
青



- 1.三番目に多く、ご飯が入っているお茶碗の下の四角に赤い丸を描きましょう。
- 2.二番目に少なく、ご飯が入っているお茶碗の下の四角に青い×を描きましょう。



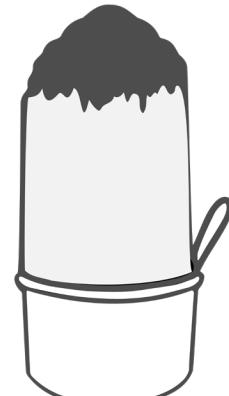
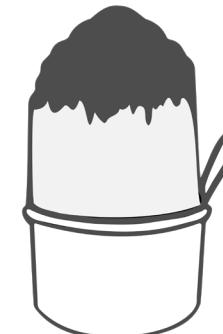
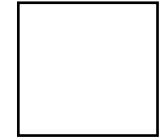
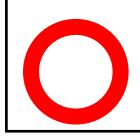
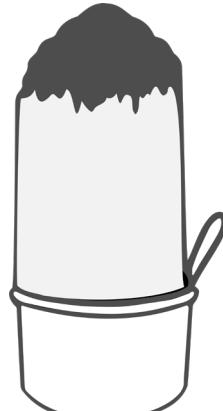
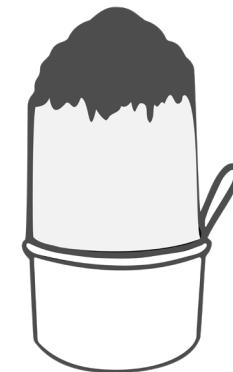
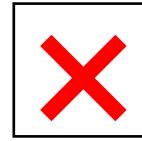
赤



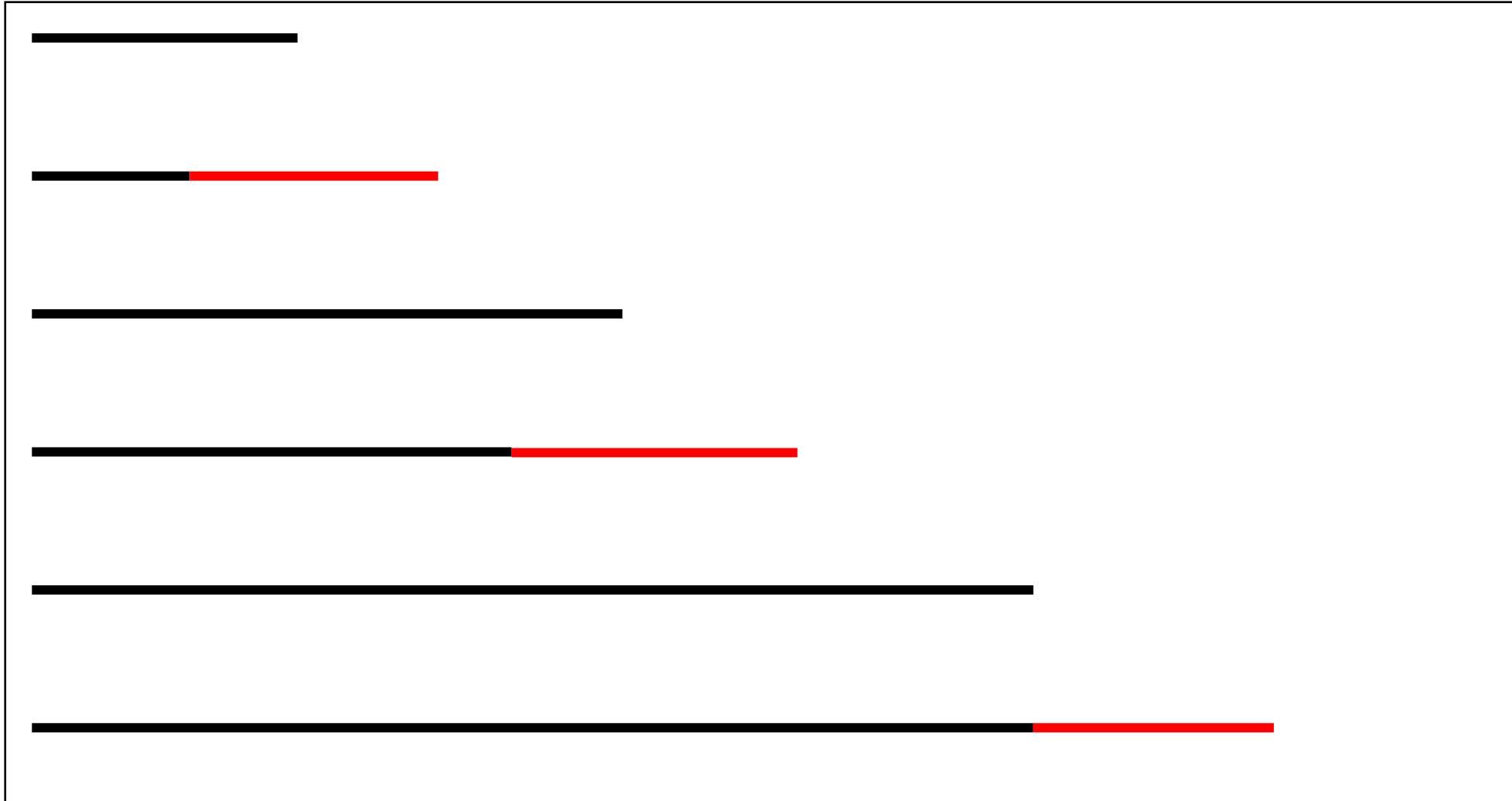
青

かき氷がいくつかのカップに入っています。

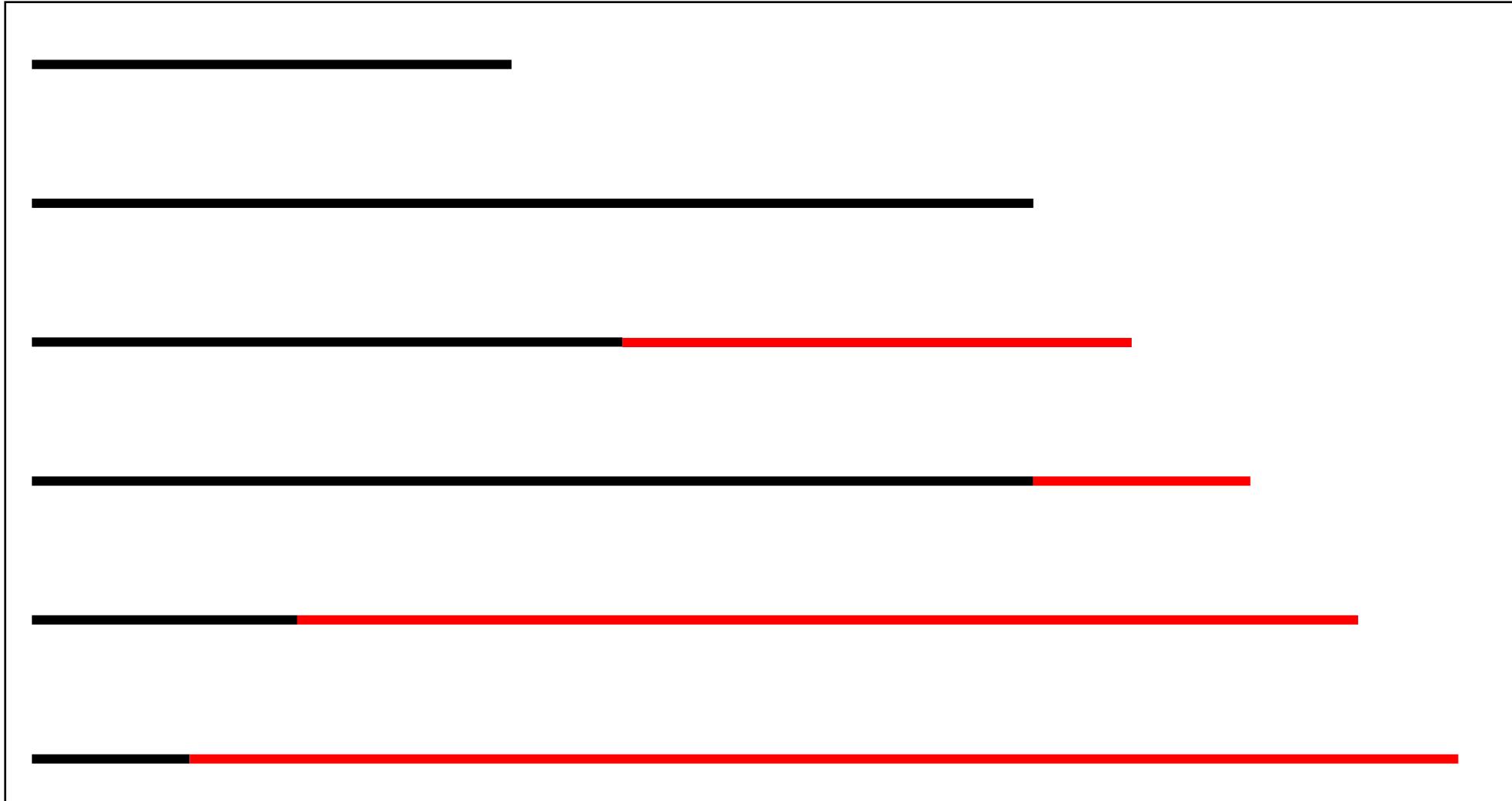
- 1.かき氷が一番たくさん入っているカップに丸をつけましょう。
- 2.かき氷が一番少なく入っているカップに×をつけましょう。



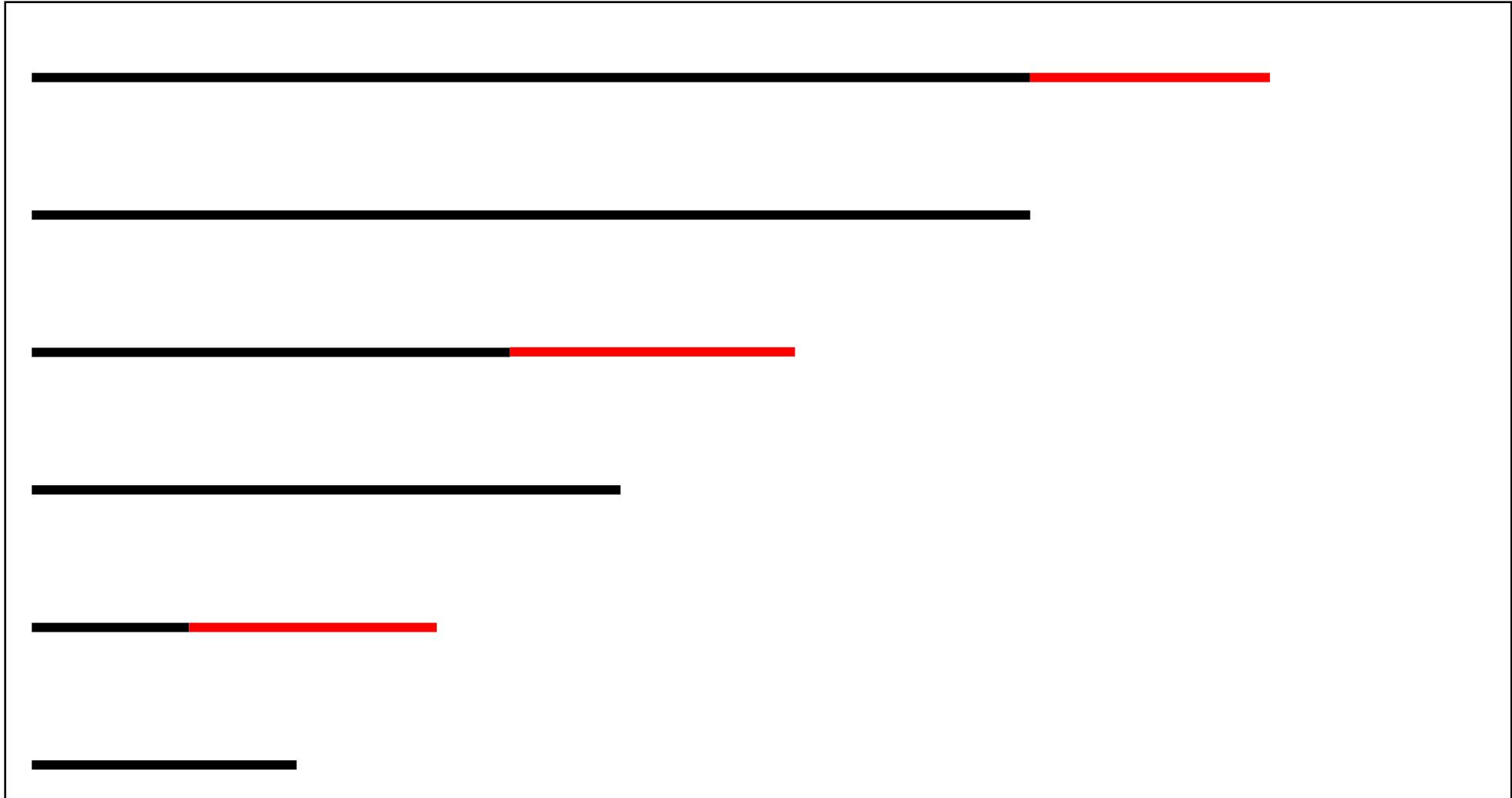
上から下に行くほど、線の長さが長くなるように、短い線の横に描き足しましょう。



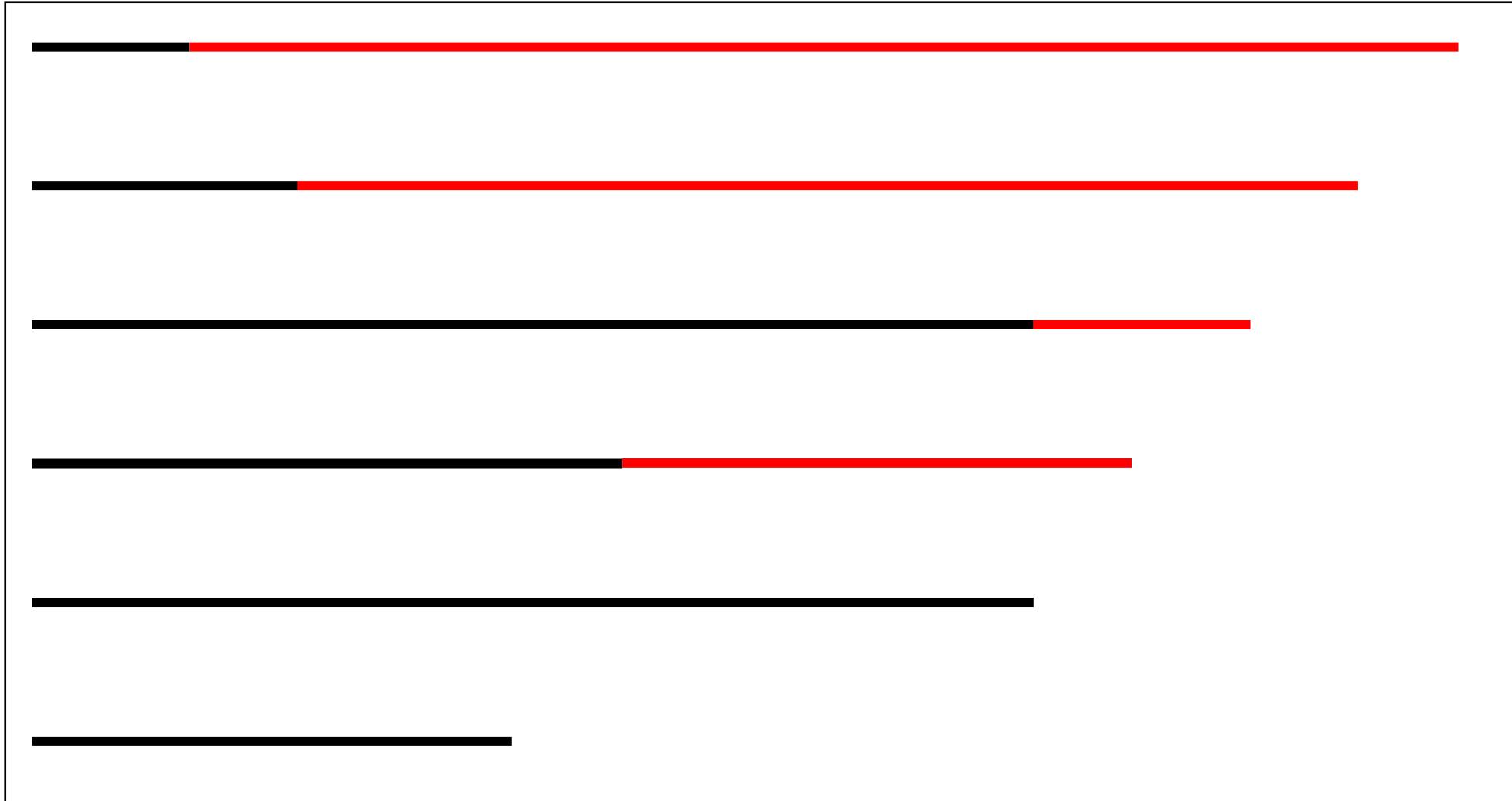
上から下に行くほど、線の長さが長くなるように、短い線の横に描き足しましょう。



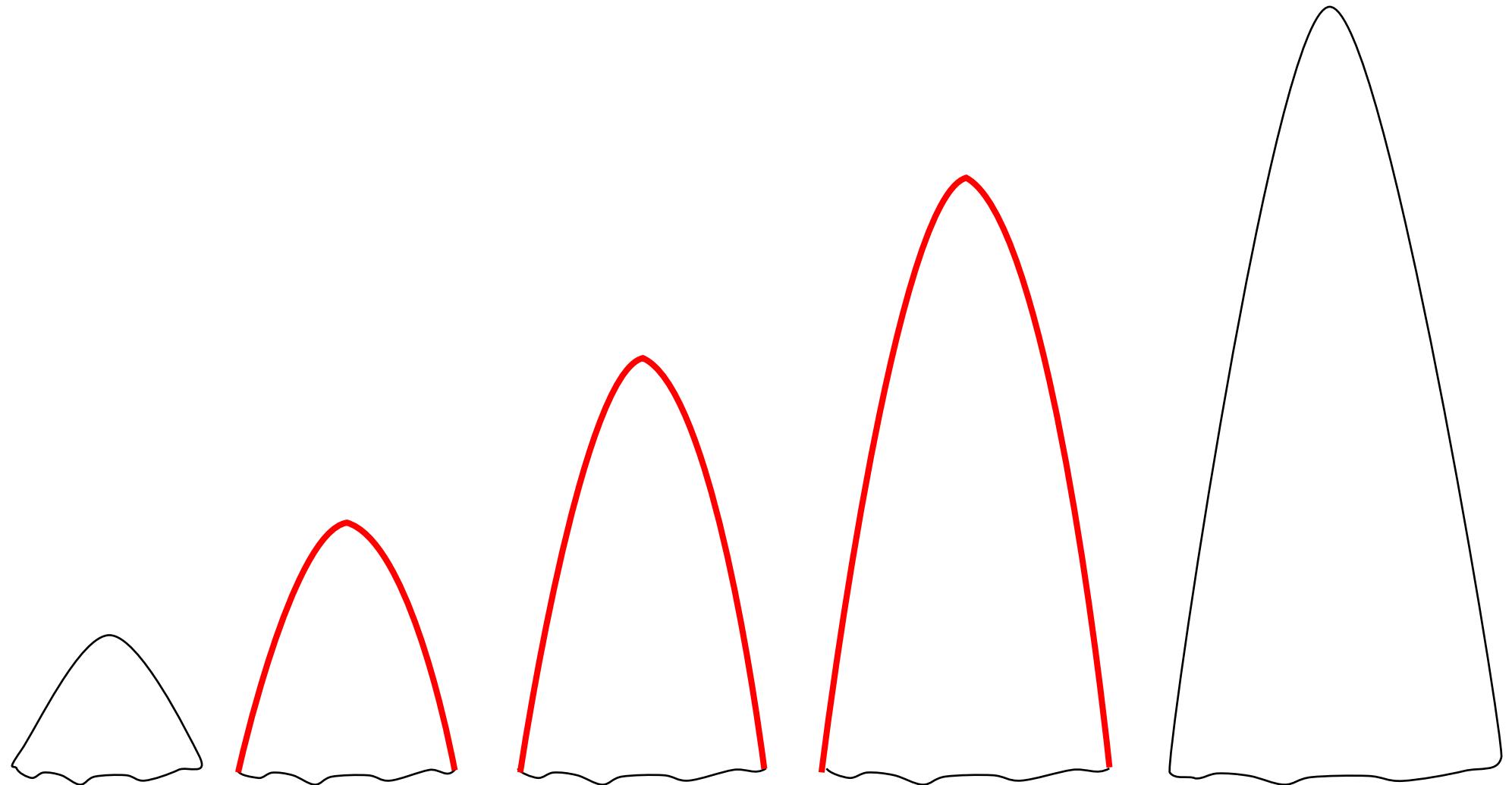
上から下に行くほど、線の長さが短くなるように、短い線の横に描き足しましょう。



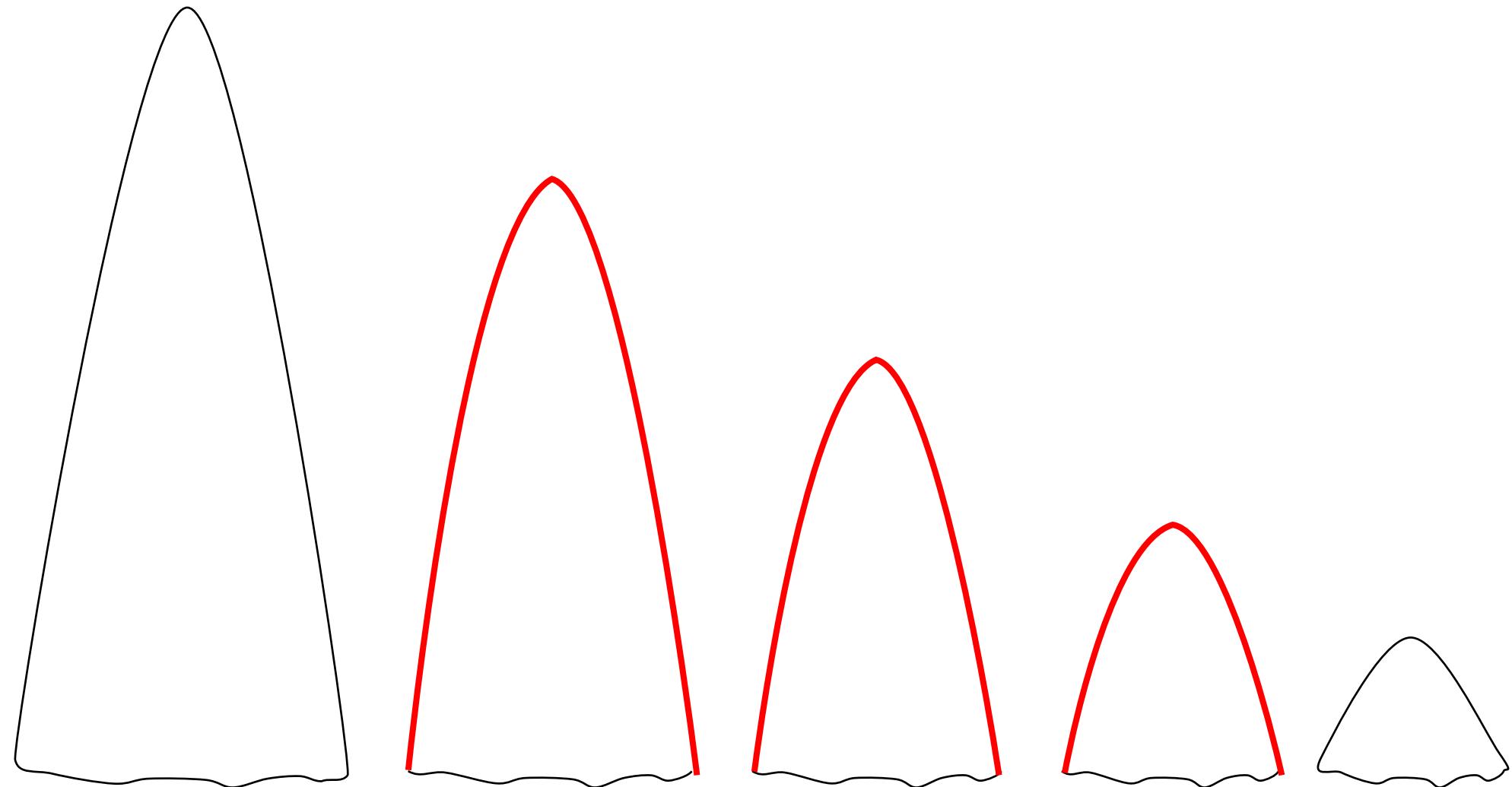
上から下に行くほど、線の長さが短くなるように、短い線の横に描き足しましょう。



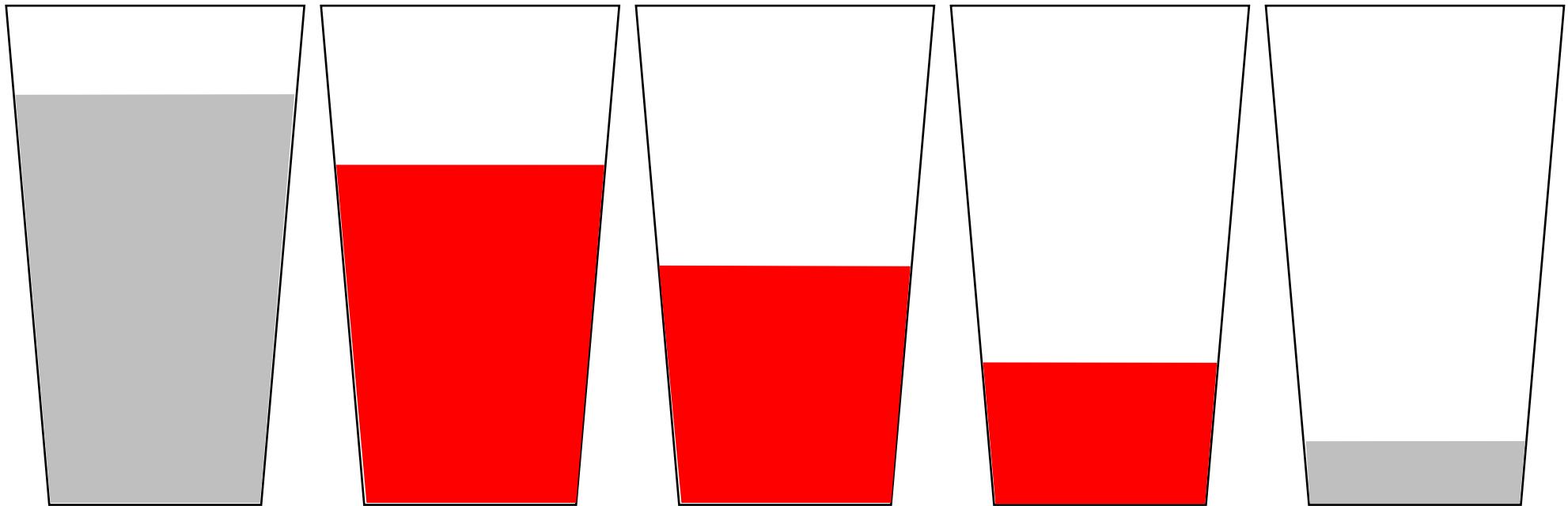
砂山を作っています。左から右へ行くほど、山が高くなるように、間の3つの山の続きを描きましょう。



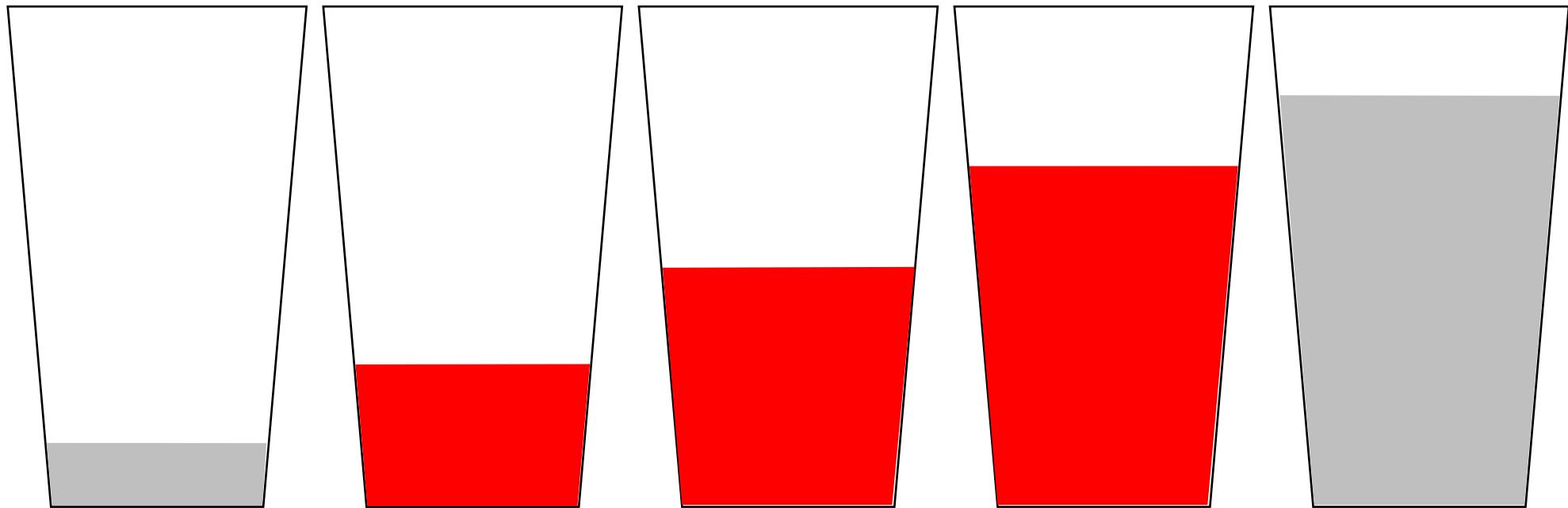
砂山を作っています。右から左へ行くほど、山が高くなるように、間の3つの山の続きを描きましょう。



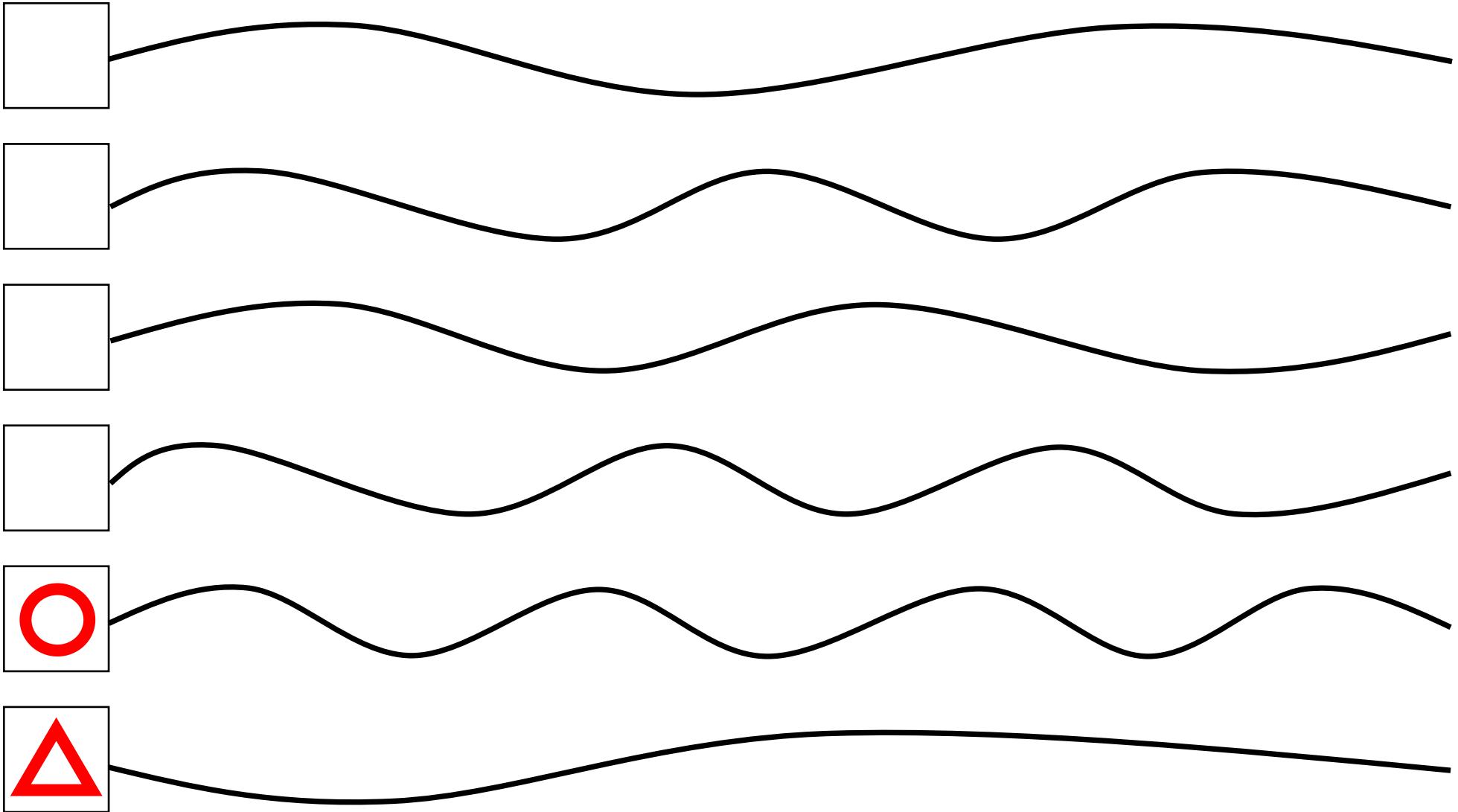
コップに水を注いでいます。右から左へ行くほど、コップの水が多くなるように、空いているコップの中に水を注いだところを描き入れましょう。



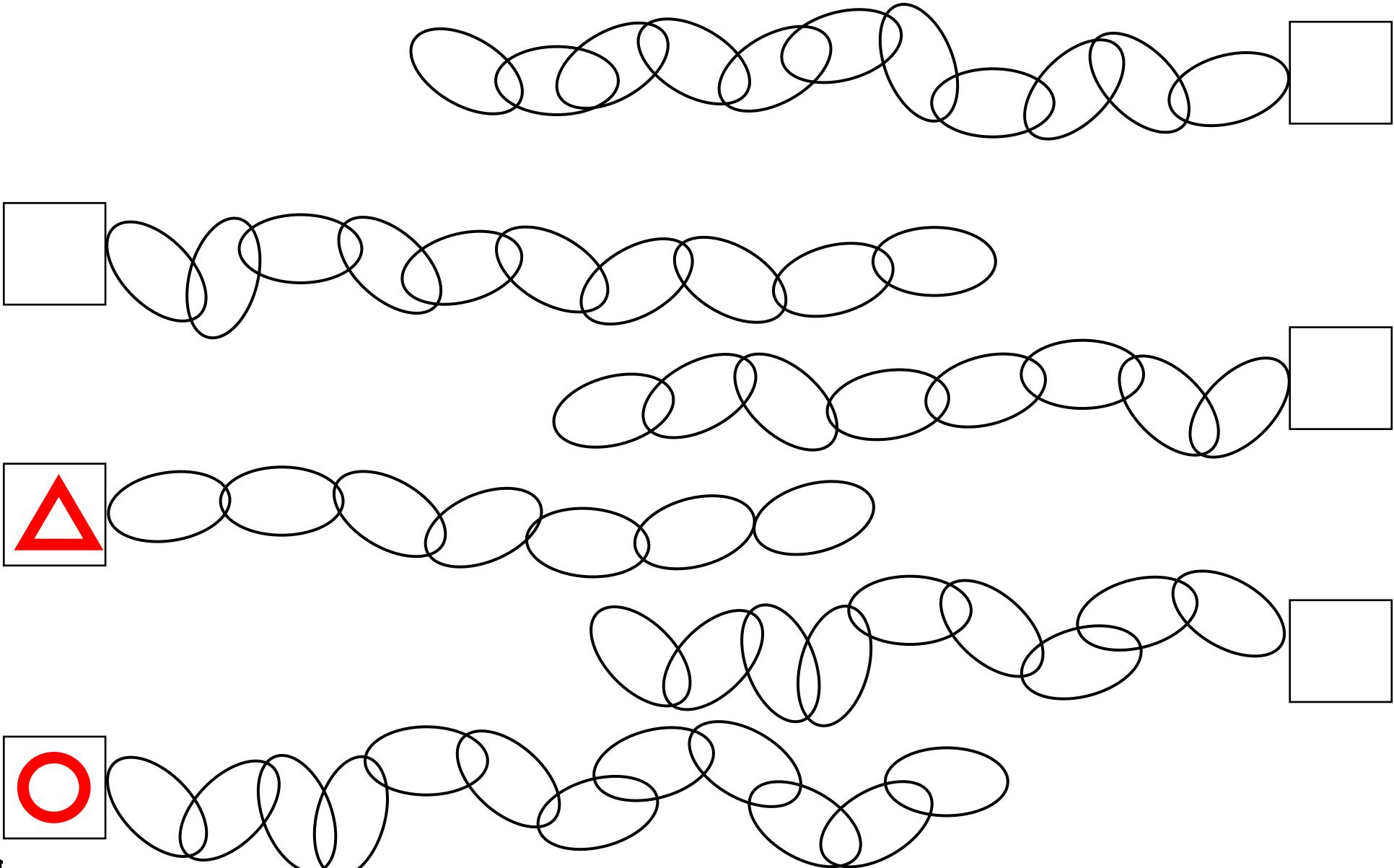
コップに水を注いでいます。右から左へ行くほど、コップの水が少なくなるように、空いているコップの中に水を注いだところを描き入れましょう。



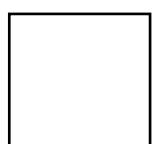
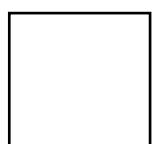
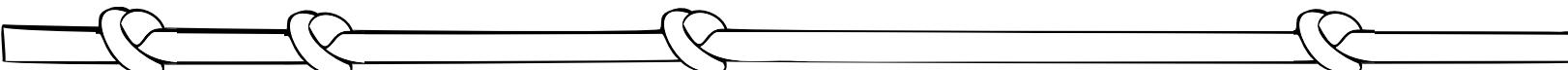
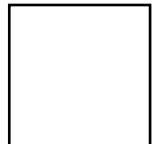
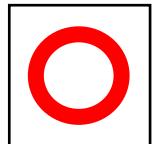
一番長い紐の横に○、一番短い紐の横に△を描きましょう。



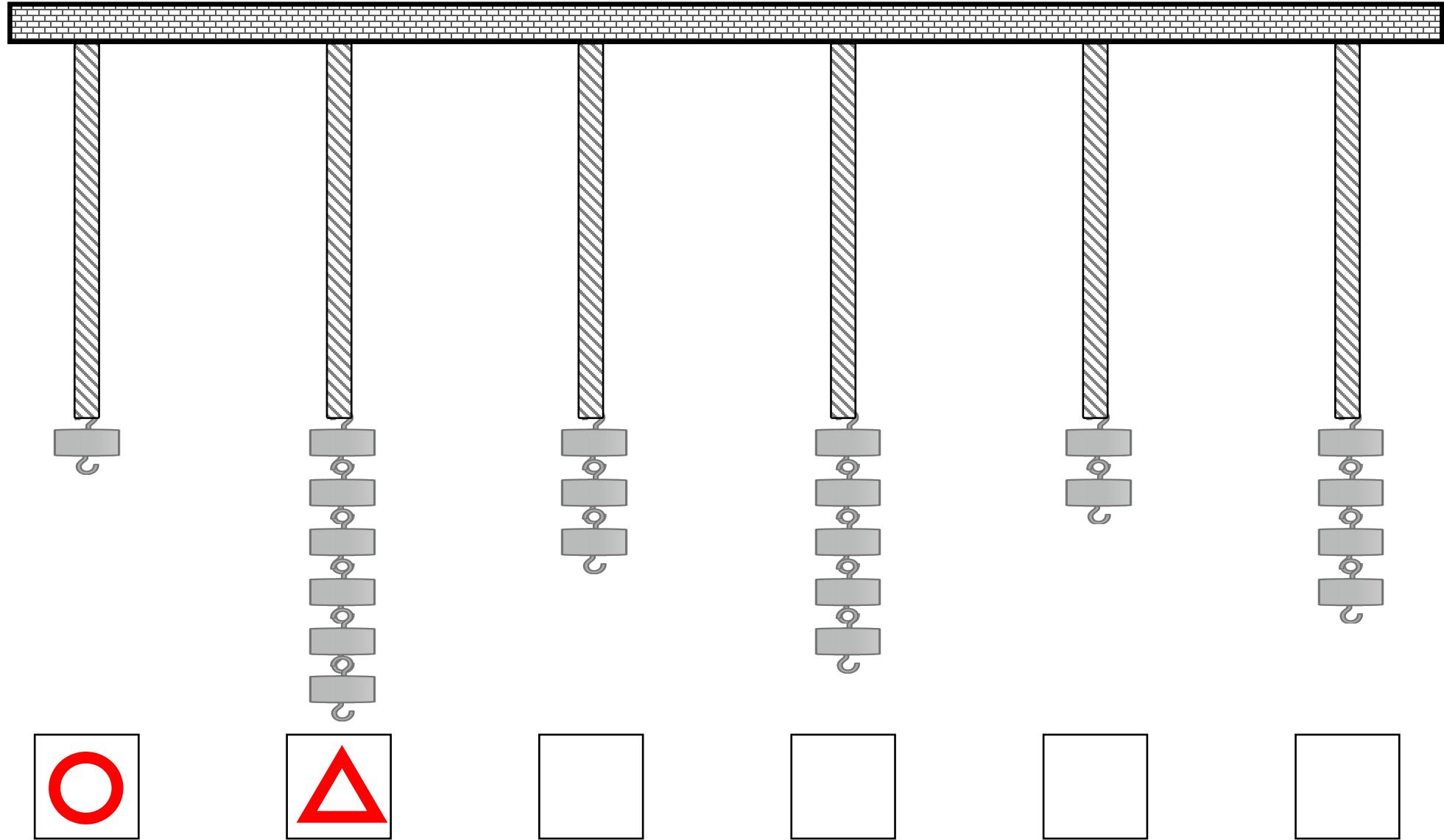
小さな輪になった紐をたくさん繋げました。ピンと伸ばした時に、一番長くなるものの横に丸、一番短くなるもの横に三角を描きましょう。



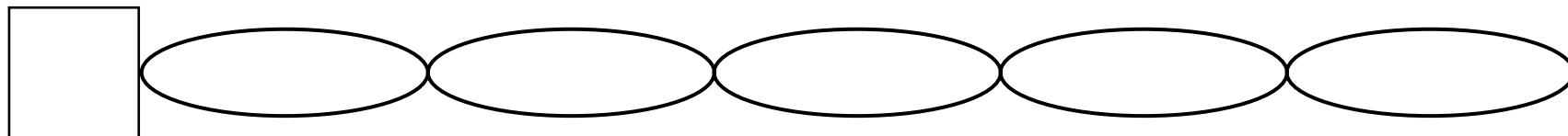
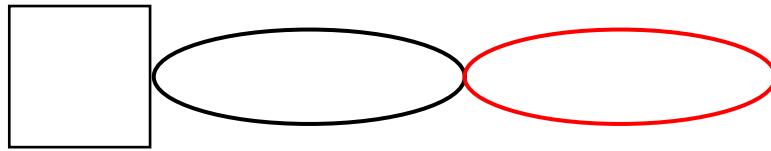
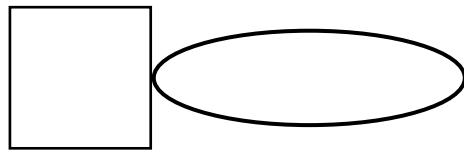
紐の途中に結び目があります。それぞれの結び目を解いてピンと伸ばした時に、一番長くなるものの横に丸、一番短くなるものの横に三角を描きましょう。



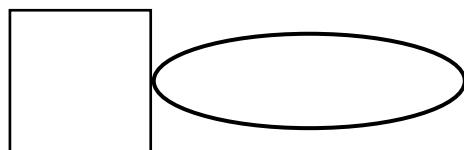
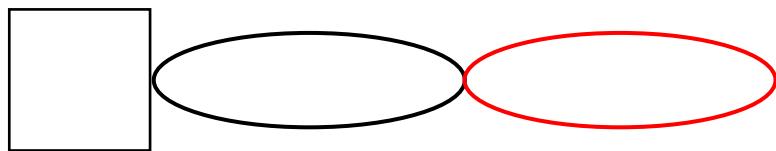
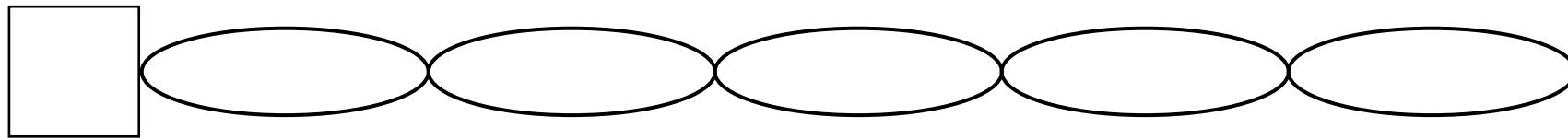
天井からそれぞれ長さの違うゴムを吊り下げて、そこに重りを下のようにぶら下げたら、ゴムが伸びて、全部同じ長さに見えるようになりました。重りをぶら下げる前のゴムの長さが、一番長いものの下に丸、一番短いものの下に三角を描きましょう。



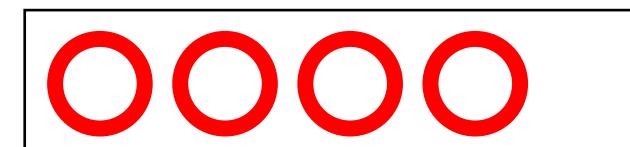
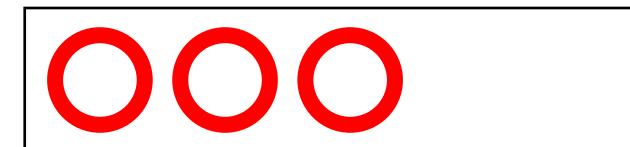
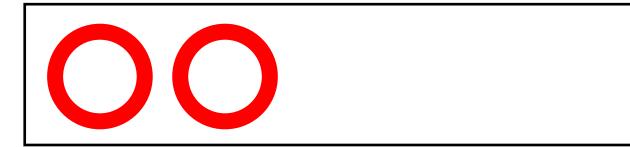
輪飾りを作っています。一番上から一番下へだんだん長くなるように、途中の輪飾りの横に輪を描き足しましょう。



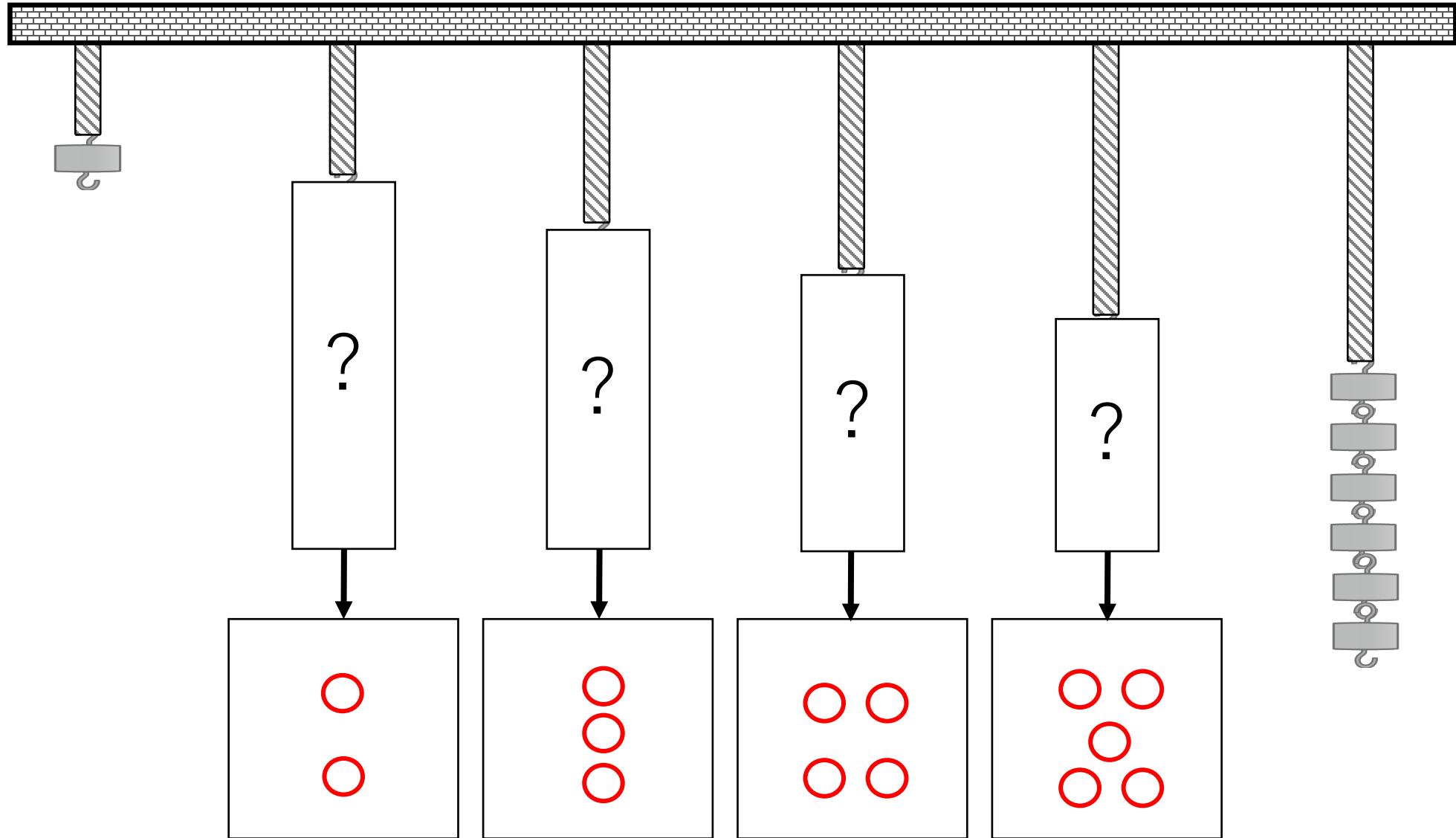
輪飾りを作っています。一番上から一番下へだんだん短くなるように、途中の輪飾りの横に輪を描き足しましょう。



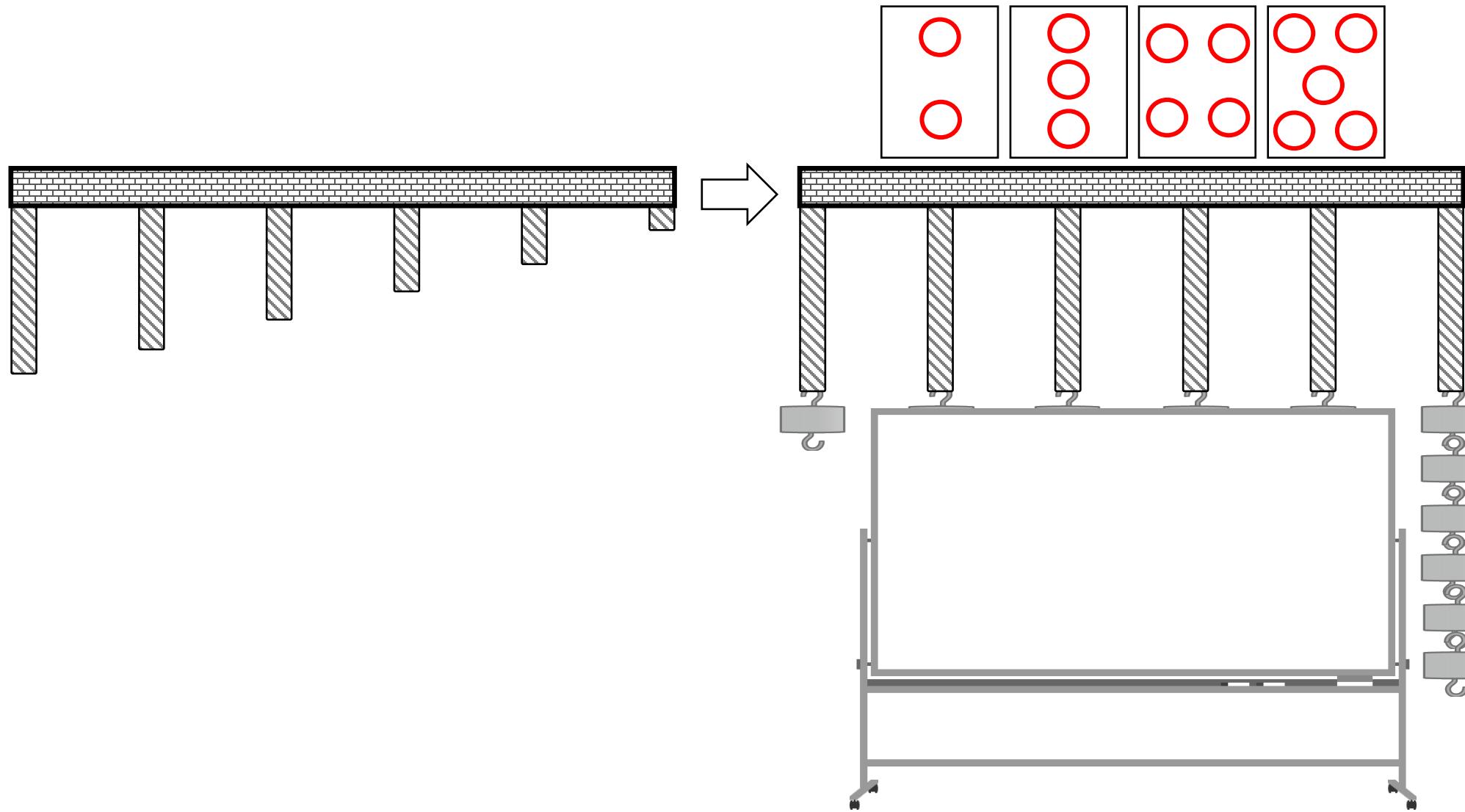
それぞれ違う数ずつ結び目がある紐を、五本、ピンと並べて置き、その上に紙を載せています。上から下へいくほど、結び目を解いた時に紐が長いそうなのですが、紙で隠れて見えないところには、結び目はいくつずつあるでしょうか？ 結び目の数だけ、それぞれの紐の横の部屋に丸を描きましょう。



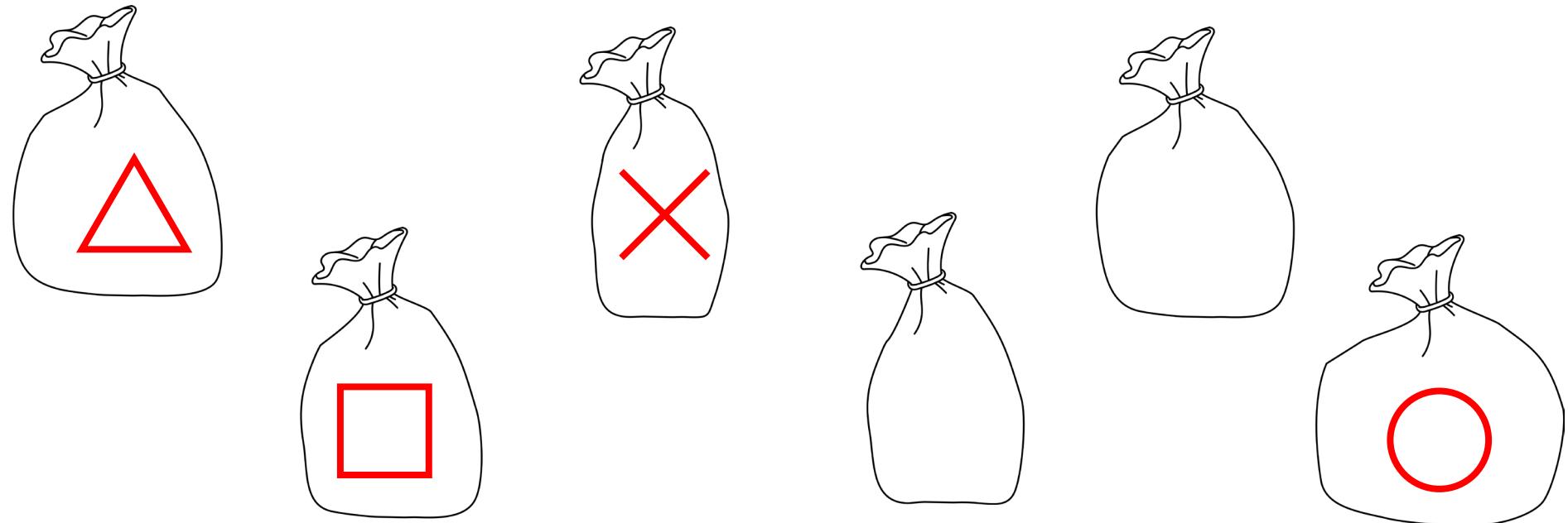
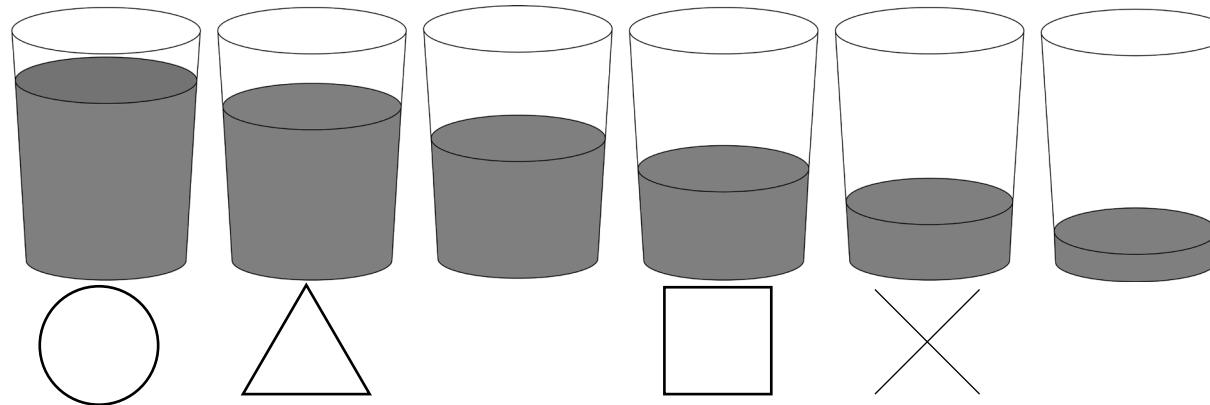
同じ長さのゴムに、重りを違う数ずつ下のようにぶら下げたら、ゴムが伸びて、下の絵のようになりました。見えないところには、いくつずつ重りがぶら下げられていますか。重りの数だけ、それぞれの下のお部屋に丸を描きましょう。



左の絵のように、長さの違うゴムが、右が1番短く、左へ行くほど長くなるように天井に吊り下げてありました。そこに重りを違う数ずつ右のようにぶら下げたら、ゴムが伸びて、全部同じ長さに見えるようになりました。ホワイトボードの向こうで見えなくなっているところには、重りをいくつずつ吊り下げているのでしょうか。重りの数だけ、そのゴムの上のお部屋に丸を描きましょう。



上に並んだコップの水を、それぞれ別の袋に入れました。どのコップの水を、どの袋に入れたのでしょうか。コップの下についている印と同じ印を、そのコップの水が入っている袋につけましょう。



それぞれの果物の大きさに合わせて、箱に入れようと思います。苺を入れる箱に丸、りんごを入れる箱に三角、スイカを入れる箱にバツをつけましょう。

